

防衛年表

年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	年	月日	主要事象			
1945 (昭20)	8.15	終戦	1952 (昭27)	5.26	米・英・仏、対独平和取極署名	1958 (昭33)	10.23	ダレス・蒋介石会談、本土反攻否定の共同声明			
	8.17	東久邇内閣成立		5.27	欧州防衛共同体 (EDC) 条約署名		12.17	米国、ICBMアトラスの試射に成功			
	8.17	インドネシア共和国独立宣言		7.21	「破壊活動防止法」公布・施行		1.12	伊能長官就任			
	8.28	ベトナム民主共和国臨時政府成立		7.26	「日米施設区域協定」署名		3.30	東京地裁、砂川事件について米軍駐留違憲と判決			
	9.2	GHQ設置		7.31	「保安庁法」公布		6.18	第2次岸改造内閣発足、赤城長官就任			
	10.9	幣内閣成立		8.1	保安庁設置、吉田内閣総理大臣、保安庁長官を兼務、警備隊発足		8.25	中・印国境紛争			
	10.15	参謀本部・軍令部廃止		10.15	保安隊発足		9.18	フルシチョフ・ソ連書記長、国連で完全軍縮を提案			
	10.24	国際連合成立		10.30	第4次吉田内閣発足、木村長官就任		9.26	伊勢湾台風において災害派遣を実施			
	11.30	陸・海軍省廃止		10.31	英国、初の原爆実験		9.27	米・ソ首脳会談、キャンプデービッド共同声明			
	1946 (昭21)	1.4		GHQ、公職追放を指令	1953 (昭28)		1.1	在日米保安顧問団発足	1960 (昭35)	11.6	「F-104 200機の国産」国防会議決定、11.10閣議了解
		1.10		国際連合第1回総会開幕 (ロンドン、~2.14)			4.1	保安大学校 (後の防衛大学校) 開校		12.1	南極条約署名
1.27		GHQ、琉球列島・小笠原群島の日本行政権停止指令	5.21	第5次吉田内閣発足		12.16	最高裁、砂川事件の原判決を破棄				
2.26		極東委員会成立	7.27	朝鮮休戦協定署名		1.11	防衛庁、楡町庁舎へ移転				
3.5		チャーチル、「鉄のカーテン」演説	8.12	ソ連、初の水爆実験		1.19	「日米安全保障条約」署名 (6.23発効)				
4.5		第1回対日理事会開催	9.27	吉田・重光会談		2.13	フランス、サハラで初の原爆実験				
4.24		沖繩民政府発足	10.1	米・韓相互防衛条約署名		5.1	U-2型機撃墜事件 (ソ連上空)				
5.3		極東軍事裁判開廷	10.30	池田・ロバートソン会談、自衛力漸増の共同声明		5.24	チリ地震津波にともなう災害派遣				
5.22		吉田内閣成立	11.12	「日米船舶貸借協定」署名		7.19	池田内閣成立、江崎長官就任				
10.1		ニュールンベルグ国際裁判判決	12.25	奄美群島復帰		7.20	米国、SLBMボラリスの水中発射に成功				
11.3		「日本国憲法」公布	1954 (昭29)	1.21		世界最初の米原潜 (ノーチラス号) 進水	12.8	第2次池田内閣発足、西村長官就任			
12.19	インドシナ戦争開始 (~54)	7.19		米国、ビキニ水爆実験	12.20	南ベトナム民族解放戦線結成					
1947 (昭22)	3.12	トルーマン・ドクトリン発表		3.1	第5福竜丸事件	1961 (昭36)	1.13	「陸上自衛隊の部隊改編」(13個師団への改編) 国防会議決定、1.20閣議報告			
	5.3	「日本国憲法」施行		3.8	MDA協定署名		4.12	ソ連、有人宇宙船打上げ成功			
	6.1	片山内閣成立		5.14	日米艦艇貸借協定署名		5.16	韓国で軍事クーデター、軍事政権成立			
	6.5	マーシャル・プラン発表		6.2	参議院、自衛隊の海外出動禁止決議		7.6	ソ・朝友好協力相互援助条約署名			
	8.15	インド、パキスタン独立		6.9	「防衛庁設置法・自衛隊法・MDA協定等に伴う秘密保護法」公布		7.11	中・朝友好協力相互援助条約署名			
	8.15	第一次印パ紛争発生 (~65)		7.1	防衛庁設置、陸・海・空自衛隊発足		7.18	第2次池田改造内閣発足、藤枝長官就任			
	8.15	第一次印パ紛争発生 (~65)		7.21	インドシナ休戦に関するジュネーブ協定署名		8.13	ヘルリンの壁構築			
	10.5	コミンフォルム設置		9.3	中国人民解放軍、金門・馬祖初砲撃		7.18	「第2次防衛力整備計画」国防会議・閣議決定			
	12.17	「警察法」公布 (国家地方警察、自治体警察設置)		9.8	東南アジア集団防衛条約 (SEATO) 署名		7.18	第2次池田改造 (第2次) 内閣発足、志賀長官就任			
	1948 (昭23)	3.10	芦田内閣成立	9.8	米華相互防衛条約署名		1962 (昭37)	7.23	ジュネーブ国際会議、ラオス中立国際協定に署名		
		4.1	ソ連、ベルリン封鎖 (~49.5.12)	12.10	鳩山内閣成立、大村長官就任			8.15	陸上自衛隊、13個師団編成完了		
4.27		「海上保安庁法」公布	3.19	第2次鳩山内閣発足、杉原長官就任	10.15	61式戦車、初納入					
5.14		イスラエル国独立、第1次中東戦争開始 (~49.2.24)	4.18	アジア・アフリカ会談 (バンドン)	10.20	中・印国境紛争 (~11.22)					
6.11		米上院、バンデンバーグ決議	5.5	西独、NATO正式加盟	10.24	米海軍、キューバ海上隔離 (~11.20)					
6.26		ベルリン空輸開始	5.6	米軍、北富士演習場で実射、反対闘争激化	10.28	フルシチョフ・ソ連首相、キューバのミサイル撤去表明					
8.15		大韓民国独立宣言	5.8	砂川基地闘争発生	11.1	防衛施設庁発足					
9.9		朝鮮民主主義人民共和国成立	5.8	砂川基地闘争発生	11.9	志賀長官、現職長官として初の訪米 (~11.26)					
10.19		第2次吉田内閣発足	5.14	ワルシャワ条約署名 (WPO発足)	6.20	米・ソのホットライン協定署名					
11.12		極東国際軍事裁判判決	7.31	砂田長官就任	7.18	第2次池田改造 (第3次) 内閣発足、福田長官就任					
1949 (昭24)		1.25	コメコン (経済相互援助会議) 設置	8.6	第1回原水禁世界大会開催 (広島)	1963 (昭38)		8.8	米・英・ソ、部分的核実験禁止条約署名 (10.10発効)		
	2.16	第3次吉田内閣発足	8.31	重光・ダレス会談、日米安保条約改定について共同声明	8.14		日本、「部分的核実験禁止条約」署名				
	4.4	北大西洋条約12か国署名 (8.24発効) (NATO発足)	11.14	「日米原子力協定」署名	9.16		マレーシア連邦成立				
	4.21	国共会談決裂、中共軍総攻撃開始	11.22	第3次鳩山内閣発足、船田長官就任	12.9		第3次池田内閣発足				
	5.6	ドイツ連邦共和国 (西独) 成立	12.19	原子力基本法公布	12.17		韓国民政移管、朴正熙韓国大統領就任				
	7.5	下山事件	2.9	衆議院原水爆実験禁止決議 (2.10参議院)	1964 (昭39)		6.15	「部分的核実験禁止条約」、日本について発効			
	7.15	三鷹事件	2.14	ソ連共産党第20回大会でスターリン批判がなされ、フルシチョフ平和共存路線を採択			7.18	第3次池田改造内閣発足、小泉長官就任			
	8.17	松川事件	3.23	防衛庁、霞ヶ関庁舎へ移転			8.2	トンキン湾事件			
	9.24	ソ連、原爆所有を公表	4.17	ソ連、コミンフォルム解散を発表			10.16	中国、初の原爆実験に成功			
	10.1	中華人民共和国成立	4.26	国産護衛艦1番艦「はるかぜ」竣工			11.9	佐藤内閣成立			
	10.7	ドイツ民主共和国 (東独) 成立	7.2	「国防会議構成法」公布			11.12	米原潜 (シードラゴン)、初めてわが国に寄港 (佐世保)			
12.7	国民党政権、台湾へ移転	7.26	ナセル・エジプト大統領、スエズ運河の国有化を宣言	1965 (昭40)		2.7	米軍、北ベトナム爆撃開始				
1950 (昭25)	1.27	米国、NATO諸国とMSA協定署名	9.20			F-86Fジェット戦闘機国内生産第1号機領収	2.10	国会、三矢研究に関する質疑			
	2.14	中・ソ友好同盟相互援助条約署名	10.19			日・ソ国交回復に関する共同宣言	6.3	佐藤改造内閣発足、松野長官就任			
	6.21	米国防省ダレス顧問来日	10.23			ハンガリー動乱	6.22	「日韓基本条約」署名			
	6.25	朝鮮戦争 (~53.7.27)	10.29			第2次中東戦争 (スエズ戦争) (~11.6)	9.1	第2次印・パ紛争 (~9.22)			
	6.28	第3次吉田改造内閣発足	12.18		日本、国連に加盟	11.20	砕水艦「ふじ」、初めて南極観測協力に出港 (~66.4.8)				
	7.7	朝鮮派遣の国連軍創設	12.23		石橋内閣成立、総理大臣、防衛庁長官を兼務	1966 (昭41)	5.16	中国、文化大革命開始			
	7.8	マッカーサー元帥、警察予備隊75,000人創設、海上保安庁8,000人増員を許可	1.31		岸臨時首相代理、防衛庁長官を兼務		7.1	フランス、NATO軍事機構を脱退 (09.4.4復帰)			
	8.10	警察予備隊令公布・施行	2.2		小滝長官就任		8.1	佐藤改造 (第2次) 内閣発足、上林山長官就任			
	8.13	警察予備隊一般隊員募集開始	2.25		岸内閣成立		10.27	中国、初の核ミサイル実験に成功			
	8.14	警察予備隊初代増原長官就任	3.15		参議院、原水爆禁止決議		11.29	「第3次防衛力整備計画の大綱」国防会議・閣議決定			
	9.7	警察予備隊本部、国警本部から越中島へ移転	5.15	英国、初の水爆実験	12.3		佐藤改造 (第3次) 内閣発足、増田長官就任				
9.15	国連軍、仁川上陸	5.20	「国防の基本方針」国防会議・閣議決定	1967 (昭42)	1.27		宇宙天体平和利用条約署名				
10.25	中国人民志願軍、朝鮮戦争に参戦	6.14	「防衛力整備目標」(1次防) 国防会議決定、閣議了解		2.17		第2次佐藤内閣発足				
11.24	米国、「対日講和7原則」発表	6.21	岸・アイゼンハワー会談、在日米軍早期引揚げに関する共同声明		3.14		「第3次防衛力整備計画の主要項目」国防会議・閣議決定				
12.18	北大西洋条約防衛委員会、NATO軍創設決定	7.10	岸改造内閣発足、津島長官就任		3.29		札幌地裁、恵庭事件判決				
1951 (昭26)	1.23	大橋国務大臣、警察予備隊担当に決定	8.6		日米安全保障委員会発足		6.5	第3次中東戦争 (~6.9)			
	1.29	第1回吉田・ダレス会談 (講和会議交渉)	8.26		ソ連、ICBM実験に成功と発表	6.17	中国、初の水爆実験に成功				
	3.1	陸士・海兵など出身者 (1、2等警察士要員) 特別募集開始	8.27		東海村の実験原子炉点火	7.1	欧州共同体 (EC) 発足				
	4.11	マッカーサー、連合軍最高司令官解任	9.10		「P2V-7 42機の国産」国防会議決定、9.17閣議報告	8.8	東南アジア諸国連合 (ASEAN) 結成				
	7.4	第3次吉田改造 (第2次) 内閣発足	10.4		ソ連、世界初の人工衛星スプートニク1号打上げ	11.25	第2次佐藤改造内閣発足				
	8.30	米・比相互防衛条約署名	11.23		世界共産党会議、モスクワ宣言	1968 (昭43)	1.16	ウィルソン英首相、スエズ以東英軍の撤収を発表			
	8.30	米・比相互防衛条約署名	1.1		日本、国連安全保障理事会非常任理事国に就任		1.19	米原子力空母 (エンタープライズ号) 初めてわが国に寄港 (佐世保)			
	9.1	オーストラリア・ニュージーランド・米国防3国安全保障 (ANZUS) 条約署名	1.14	欧州経済共同体 (EEC) 発足							
	9.8	「対日講和」49か国署名、「日米安全保障条約」署名	1.31	第1回遠洋練習航海 (ハワイ、~2.28)							
	10.20	小月部隊、ルース台風による山口県北河内村の災害救援のため初出動	2.17	米国、人工衛星打上げ成功							
	10.26	衆議院、「講和・安保両条約」を承認 (11.18参議院)	4.18	航空自衛隊、対領空侵犯措置を開始							
12.26	第3次吉田改造 (第3次) 内閣発足	6.12	衆議院、原水爆禁止決議								
1952 (昭27)	1.19	韓国「隣接海洋に関する主権宣言」(李承晩ライン)	8.23	第2次岸内閣発足、左藤長官就任							
	2.28	日米行政協定署名	9.11	中国人民解放軍の金門島攻撃激化							
	4.26	海上保安庁に海上警備隊発足	10.4	日米安保条約改定日米会談開始							
	4.28	日華平和条約署名									
	4.28	「対日講和・日米安全保障条約」発効									
	4.28	極東委員会、対日理事会・GHQ廃止									
5.1	メーデー、皇居前広場で暴動化										

年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	年	月日	主要事象		
1968 (昭43)	1.23	北朝鮮、米海軍の情報収集艦(ブエプロ号)をだ捕	1974 (昭49)	11.15	駐韓国連軍、「トンネル事件」公表	1982 (昭57)	5.15	「駐留軍用地特別措置法」に基づき、沖縄所在施設・区域内の一部土地の使用を開始		
	2.26	「日米新原子力協定」署名		11.23	フォード米大統領訪ソ、SALT IIに関する共同声明		6.6	イスラエル軍、レバノン侵攻		
	5.13	第1回ベトナムと平和公式会談(パリ)		12.9	三木内閣成立、坂田長官就任		6.8	生物兵器禁止条約、日本について発効		
	6.26	小笠原諸島復帰		4.1	昭和52年度以後の防衛力整備計画案の作成に関する長官指示(10.29、2次指示)		6.9	CCW本体、第I議定書、第II議定書、第III議定書締結		
	7.1	核不拡散条約署名		4.23	フォード米大統領、ベトナム戦争終結を宣言		6.29	第1次米ソ戦略兵器削減交渉(START I)開始(ジュネーブ)		
	8.20	ソ連・東欧軍、チェコ・スロバキア侵入		4.30	南ベトナム政府、無条件降伏		7.23	「56中業」を国防会議に報告、了承		
	8.24	南太平洋で初の水爆実験		8.1	欧州安全保障・協力会議(CSCCE)、最終文書を採択(ヘルシンキ)		8.17	米の台湾向け武器売却に関する米中共同声明発表		
	11.30	第2次佐藤改造(第2次)内閣発足、有田長官就任		11.17	第1回主要国首脳会議(ランブイエ、～11.17)、以降毎年開催		9.9	最高裁、長沼ナイキ基地訴訟判決		
	1969 (昭44)	1.10		「F-4E 104機の国産」国防会議決定、閣議了解	1975 (昭50)		4.1	中国北京市天安門広場で群集と警官隊が衝突(第1次天安門事件)	10.12	中国、SLBMの水中考射実験に成功
		3.2		珍宝島(ダマンスキー島)にて中・ソ武力衝突			4.5	中国北京市天安門広場で群集と警官隊が衝突(第2次天安門事件)	10.20	横浜地裁、厚木基地騒音訴訟(第1次)判決
4.15		北朝鮮、米大型偵察機(EC-121)を撃墜	6.4	第2回防衛白書「日本の防衛」発表(以降毎年発表)		11.27	中曽根内閣成立、谷川長官就任			
6.10		南ベトナム臨時革命政府樹立宣言	6.8	「核不拡散条約」、日本について発効		1983 (昭58)	1.1	米、新統合軍(中央軍)を創設		
7.25		ニクソン米大統領、グアム・ドクトリン(後のニクソン・ドクトリン)発表	7.2	ベトナム社会主義共和国(統一ベトナム)正式発足			1.14	政府、「対米武器技術供与の途を開くこと」を決定(官房長官談話)		
11.21		佐藤・ニクソン共同声明(安保条約継続、72年沖繩返還)	7.8	防衛協力小委員会(SDC)設置			3.23	レーガン米大統領、戦略防衛構想(SDI)発表		
1970 (昭45)		1.14	第3次佐藤内閣発足、中曽根長官就任	8.5			札幌高裁、長沼ナイキ訴訟判決	6.12	谷川長官、防衛庁長官として初の北方領土視察	
		1.24	WPO(ワルシャワ条約機構)統合軍結成(7か国)	8.18			板門店米軍将校殺害事件	9.1	大韓航空機、樺太上空付近でソ連機に撃墜される	
		2.3	日本、「核不拡散条約」署名	9.6			ミグ25、函館空港に強行着陸	10.9	ビルマで北朝鮮のテロ行為により韓国閣僚ら19人死亡	
		2.11	国産初の人工衛星打上げ成功	9.15			三木改造内閣発足	10.25	米、カリブ海6か国の軍隊とともにグレナダに派兵	
	3.5	核不拡散条約発効	10.29	「昭和52年度以降に係る防衛計画の大綱について」国防会議・閣議決定	11.8		「日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定に基づくアメリカ合衆国に対する武器技術の供与に関する交換公文」署名(空)初の日米共同指揮所訓練(府中、～12.15)			
	3.31	「よど号」事件	11.5	「当面の防衛力整備について」、「防衛力の整備内容のうち主要な事項の取扱いについて」国防会議・閣議決定	12.12		第2次中曽根内閣発足、栗原長官就任			
	4.16	米ソ、戦略兵器制限SALT I本交渉開始	12.24	福田内閣成立、三原長官就任	1984 (昭59)		1.1	英領ブルネイ独立(17ASEAN加盟)		
	4.24	中国、初の人工衛星打上げ成功	2.17	水戸地裁、百里基地訴訟判決		6.11	(海)初の日米共同指揮所訓練(横須賀、～6.15)			
	4.24	中国、初の人工衛星打上げ成功	6.30	SEATO解体(条約は存続)		10.16	防衛庁、「有事法制の研究について」で今後の研究の進め方などを公表			
	6.23	日米安保条約自動継続	7.1	「海洋二法(200海里漁業水域法、領海12海里法)」施行		11.1	第2次中曽根改造内閣発足、加藤長官就任			
8.12	西独・ソ連武力不行使条約に署名	8.1	北朝鮮、日本海及び黄海に軍事境界線を設定	1985 (昭60)		3.12	米ソ軍備管理交渉開始			
10.20	第1回防衛白書「日本の防衛」発表	8.10	防衛庁、有事法制研究を開始			4.2	米空軍戦闘機F-16三次に配備開始			
11.25	三島由紀夫、陸自東部方面総監部(市ヶ谷)で割腹自殺	11.28	福田改造内閣発足、金丸長官就任			6.4	中国、解放軍の100万人削減を発表			
1971 (昭46)	2.11	海底軍事利用禁止条約署名	12.29			F-15、P-3C導入国防会議・閣議決定	8.12	日航機墜落事故、災害派遣実施		
	6.17	「沖繩返還協定」署名	4.12			中国漁船団、尖閣列島周辺領海を侵犯	9.18	「中期防衛力整備計画」国防会議・閣議決定、ベトリオットの導入国防会議決定・閣議了解		
	6.29	沖繩防衛取極(久保・カーチス取極)署名	8.12			「日中平和友好条約」署名(北京)	12.27	対米武器技術供与実施細目取極締結		
	7.5	第3次佐藤改造内閣発足、増原長官就任	9.21		防衛庁、有事法制研究のあり方、目的などを公表	12.28	第2次中曽根改造(第2次)内閣発足			
	7.30	全日空機、自衛隊機と衝突(雲石)	11.3		ソ連・ベトナム友好協力条約署名	1986 (昭61)	2.24	初の日米共同統合演習(指揮所演習)(樺町・在日米軍司令部など、～2.28)		
	8.2	西村長官就任	11.27		(空)初の日米共同訓練(三沢東方・秋田西方、～12.1)		4.9	東京高裁、厚木基地騒音訴訟(第1次)判決		
	8.9	ソ連・インド平和友好協力条約署名	11.27		78「日米防衛協力のための指針」を日米安保協議委員会では承認、11.28国防会議で審議のうえ、閣議で報告された承		4.26	ソ連、チェルノブイリ原子力発電所事故発生		
	9.30	核戦争の危険を減少するための措置に関する米ソ間協定署名	12.5	ソ連・アフガニスタン友好善隣協力条約署名	7.1		「安全保障会議設置法」施行			
	10.25	国連総会、中国招請、台湾追放決議	12.7	大平内閣成立、山下長官就任	7.22		第3次中曽根内閣発足、栗原長官就任			
	11.24	衆議院非核決議	12.25	ベトナム軍、カンボジアに侵入(89.9.26完全撤退)	8.10		米豪安保協議(サンフランシスコ、～8.11)、米国はニューゼーランドに対するANZUS条約上の義務の履行停止を発表			
11.27	ASEAN会議、東南アジアの中立を宣言	1979 (昭54)	1.1	米中国交正常化、米、米華相互防衛条約の1年後廃棄の通告	8.15		日・米・ソ、ホットライン運用開始			
12.3	第3次印・パ紛争		1.7	プノンペン陥落、「ヘン・サムリン政権」樹立発表	9.5		対米武器技術供与第1号政府決定			
12.3	江崎長官就任		2.11	E-2C導入国防会議・閣議決定	9.22		欧州軍縮会議(CDE)、最終文書を採択(ストックホルム)			
12.5	空自初の国産超音速航空機XT-2を納入		2.11	イラン・イスラム革命	10.15		ソ連、アフガニスタン駐留ソ連軍の一部撤退を発表			
1972 (昭47)	1.7		佐藤・ニクソン共同声明、沖繩返還・基地縮小で合意	2.17	中越紛争(～3.5)	10.27	初の日米共同統合演習(実動演習)(本州東方・南方など、～10.31)			
	2.8		「第4次防衛力整備5か年計画の大綱」国防会議・閣議決定	3.26	エジプト・イスラエル平和条約署名	1987 (昭62)	1.24	「今後の防衛力整備について」安全保障会議・閣議決定		
	2.27		ニクソン米大統領訪中、米・中共同声明発表	6.18	SALT II署名		1.30	「在日米軍駐留経費負担にかかると特別協定」署名(6.1発効)		
	4.10		日本、「生物兵器禁止条約」署名	7.17	「中期業務見直しについて(昭和55年度～昭和59年度)」発表		5.27	警視庁、東芝機械社員2名を戦略物資輸出調整委員会(ココム)規制違反不正輸出事件で外為法違反で逮捕		
	4.18		「自衛隊の沖繩配備」国防会議・閣議決定	7.25	山下長官、現職長官として初の訪韓(～7.26)		5.29	栗原長官、現職長官として初の訪中(～6.4)		
	5.15		沖繩返還	11.9	第2次大平内閣発足、久保田長官就任		7.15	東京高裁、横田基地騒音訴訟(第1次・2次)判決		
	5.26	ニクソン米大統領訪ソ、SALT I署名、ABM制限に関する協定署名	12.27	ソ連、アフガニスタン侵攻	7.20		国連安保理、イラン・イラク紛争停戦決議(598号)採択			
	7.3	印・パ平和協定署名	1980 (昭55)	2.4	細田長官就任		8.26	「国際緊急援助隊派遣法」成立		
	7.4	韓国・北朝鮮自主平和統一の共同声明		2.26	海上自衛隊、リムパックに初参加(～3.18)		10.6	第1回日米ココム協議(東京、～10.7)		
	7.7	田中内閣成立、増原長官就任		4.11	中ソ友好同盟及び相互援助条約失効		10.21	F-1の後継機に関する検討結果を決定、公表		
9.29	田中内閣総理大臣訪中、日中国交正常化	5.18		中国、初めて南太平洋へ向けてのICBM実験	11.6		竹下内閣成立、長官就任			
10.9	「4次防衛策定に際しての情勢判断及び防衛の構想」、「4次防衛の主要項目」、「文民統制強化の措置」国防会議・閣議決定	7.17		参議院、安全保障及び沖繩・北方問題に関する特別委員会設置	11.29	大韓航空機、ベンガル湾上空を飛行中に北朝鮮のテロ行為により爆破				
12.21	東西両独基本条約署名	7.17		鈴木内閣成立、大村長官就任	12.8	INF条約署名				
12.22	第2次田中内閣発足	8.18		要撃機のみサイル搭載を開始	12.18	「洋上防空体制の在り方に関する検討」安全保障会議了承				
1973 (昭48)	1.23	第14回日米安保協議委員会、在日基地整理統合(関東計画)に合意		8.19	護衛艦などへの実装魚雷の搭載を発表	1988 (昭63)	3.2	「在日米軍駐留経費負担にかかると特別協定の改正定書」署名(6.1発効)		
	1.27	ベトナムと平和協定署名(1.28停戦)		8.21	ソ連原潜、沖繩本島沖で事故		3.14	中国・ベトナム、南沙群島周辺海域で武力衝突		
	2.1	防衛庁「平和時の防衛力」発表		9.3	第1回日米装備・技術定期協議(ワシントン、～9.4)		4.12	「日米相互防衛援助協定に基づく日本国に対する一定の防衛分野における技術上の知識の供与に関する交換公文」署名		
	2.21	ラオスと平和協定署名	9.22	イラン・イラク両国、本格的交戦状態に入る	5.29		米ソ首脳会談(モスクワ、～6.1、INF条約批准書交換)			
	3.29	米軍、ベトナム撤兵完了	1981 (昭56)	1.6	「北方領土の日」を2月7日に決定(閣議了解)		1982 (昭57)	4.2	イスラエル、シナイ半島を全面返還	
	5.29	山中長官就任		4.22	防衛庁、「有事法制の研究について」で研究対象となる法令の区分などを公表			1983 (昭58)	1.1	米、新統合軍(中央軍)を創設
	6.22	ブレジネフ・ソ連書記長訪米、核戦争防止協定署名		7.7	東京高裁、百里基地訴訟判決				1.14	政府、「対米武器技術供与の途を開くこと」を決定(官房長官談話)
	7.1	自衛隊の沖繩防空任務開始		7.13	東京地裁八王子支部、横田基地騒音訴訟(第1次・2次)判決				3.23	レーガン米大統領、戦略防衛構想(SDI)発表
	9.7	札幌地裁、自衛隊違憲判決(長沼判決)		10.1	(陸)初の日米共同訓練(通信訓練)(東富士、～10.3)				6.12	谷川長官、防衛庁長官として初の北方領土視察
	9.21	日本、北ベトナムと国交樹立		11.30	鈴木改造内閣発足、伊藤長官就任				9.1	大韓航空機、樺太上空付近でソ連機に撃墜される
10.6	第4次中東戦争(～10.25)	12.13		ポーランド、戒厳令布告、救国軍事評議会を設置	10.9	ビルマで北朝鮮のテロ行為により韓国閣僚ら19人死亡				
10.17	日ソ首脳会談(モスクワ)	1982 (昭57)		2.15	(陸)初の日米共同指揮所訓練(滝ヶ原、～2.19)	10.25			米、カリブ海6か国の軍隊とともにグレナダに派兵	
10.18	アラブ石油輸出国機構の10か国、石油の供給削減決定			4.2	フォークランド紛争(～6.14)	12.12			第2次中曽根改造内閣発足、栗原長官就任	
11.7	パキスタン、SEATOから正式脱退			4.25	イスラエル、シナイ半島を全面返還	1984 (昭59)			1.1	英領ブルネイ独立(17ASEAN加盟)
11.25	第2次田中改造内閣発足		1979 (昭54)	1.1	米中国交正常化、米、米華相互防衛条約の1年後廃棄の通告		6.11		(海)初の日米共同指揮所訓練(横須賀、～6.15)	
1974 (昭49)	1.5			日中貿易協定署名	1.7		プノンペン陥落、「ヘン・サムリン政権」樹立発表	10.16	防衛庁、「有事法制の研究について」で今後の研究の進め方などを公表	
	1.18			イスラエル・エジプト兵力分離協定署名	1.11		E-2C導入国防会議・閣議決定	11.1	第2次中曽根改造内閣発足、加藤長官就任	
	4.20			日中航空協定署名	2.11		イラン・イスラム革命	1985 (昭60)	3.12	米ソ軍備管理交渉開始
	4.25			防衛医科大学校開校	2.17		中越紛争(～3.5)		4.2	米空軍戦闘機F-16三次に配備開始
	5.18			インド、初の地下核実験	3.26		エジプト・イスラエル平和条約署名		6.4	中国、解放軍の100万人削減を発表
	7.3			ニクソン米大統領訪ソ、地下核実験制限条約署名	6.18		SALT II署名		8.12	日航機墜落事故、災害派遣実施
	10.8	佐藤栄作元内閣総理大臣、ノーベル平和賞受賞		7.17	「中期業務見直しについて(昭和55年度～昭和59年度)」発表		9.18		「中期防衛力整備計画」国防会議・閣議決定、ベトリオットの導入国防会議決定・閣議了解	
	11.11	第2次田中改造(第2次)内閣発足、宇野長官就任		7.25	山下長官、現職長官として初の訪韓(～7.26)		12.27		対米武器技術供与実施細目取極締結	
	11.13	「日中海運協定」署名		11.9	第2次大平内閣発足、久保田長官就任	12.28	第2次中曽根改造(第2次)内閣発足			

年	月日	主要事象
1988 (昭63)	6. 1	最高裁、自衛官合訴訴訟判決
	7. 23	潜水艦・遊漁船衝突事故（横須賀沖）
	8. 17	米ソ、初の地下核実験共同検証実施（ネバダ）
	8. 20	イラン・イラク紛争、停戦成立
	8. 24	田澤長官就任
	9. 20	国産のT-4中等練習機初納入
	10. 17	米比軍事基地協定見直し交渉合意文書署名
	11. 29	FS-X共同開発に関する日米政府間の交換公文及び細目取極署名
	12. 7	ゴルバチョフ・ソ連書記長、国連で50万人兵力削減などに関する演説
	12. 27	竹下改造内閣発足
1989 (昭64)	1. 7	昭和天皇崩御
1989 (平元)	2. 15	ソ連軍、アフガニスタンから撤退完了
	2. 24	大喪の礼
	3. 9	欧州通常戦力交渉（CFE）開始（ウィーン）
	3. 9	信頼醸成措置（CSBM）開始（ウィーン）
	3. 15	東京地裁八王子支部、横田基地騒音訴訟（第3次）判決
	3. 30	新BADGEシステム運用開始
	4. 1	消費税法施行
	5. 10	米ソ外相会談、START I再開で合意成立（モスクワ、～5.11）
	6. 3	宇野内閣成立、山崎長官就任
	6. 4	中国戒嚴部隊、北京市天安門前広場などの群集に対し発砲（第2次天安門事件）
	6. 20	最高裁、百里基地訴訟判決
	6. 22	横浜地裁、厚木基地土地明渡等訴訟判決
	6. 24	趙紫陽中国共産党総書記解任、江沢民総書記就任
8. 10	海部内閣成立、松本長官就任	
9. 26	ベトナム、カンボジアから完全撤退	
11. 9	東独、西側への自由出国許可（ベルリンの壁の実質的崩壊）	
1990 (平2)	2. 13	米ソ外相、中欧駐留米ソ兵力の上限を19万5千人に、全欧州における米兵力を22万5千人とすることで合意
	2. 20	武器技術共同委員会「FS-X関連武器技術」対米供与決定
	2. 28	第2次海部内閣発足、石川長官就任
	3. 3	日米首脳会談（海部・G・H・Wブッシュ、バームスプリングス、～3.4）
	5. 29	那覇地裁、駐留軍用地特措法にかかる行政処分取消訴訟判決
	6. 19	日米合同委員会で、沖縄の米軍施設（23事案）につき、返還に向けて日米双方で所要の調整手続を進めることを確認
	6. 21	安全保障関係関係会議の設置について日米で原則同意
	8. 2	イラク軍、クウェートに侵攻
	8. 2	G・H・Wブッシュ米大統領、アスペン演説
	10. 3	ドイツ統一
	10. 16	「国連平和協力案」提出
	10. 24	ソ連、北極圏で地下核実験を実施
	11. 10	「国連平和協力案」廃案
	11. 12	即位の礼
	11. 23	大嘗祭
	12. 20	「中期防衛力整備計画（平成3年度～平成7年度）について」安全保障会議・閣議決定
	12. 29	第2次海部改造内閣発足、池田長官就任
	1. 17	「湾岸危機対策本部設置」閣議決定
	1. 17	多国籍軍によるイラク及びクウェートへの空爆開始、「砂漠の嵐」作戦開始
	1. 24	政府・湾岸地域の平和回復活動に対し90億ドル追加支援を決定
	1. 25	「湾岸危機に伴う避難民の輸送に関する暫定措置に関する政令」閣議決定（1.29公布施行、4.19廃止）
	3. 13	金沢地裁、小松基地騒音訴訟（第1・2次）判決
3. 31	WPO（ワルシャワ条約機構軍事機構）解体	
4. 11	湾岸戦争の正式停戦発効	
4. 24	「ヘルジャ湾への掃海艇等の派遣について」安全保障会議・閣議決定	
4. 26	掃海艇など計6隻、ヘルジャ湾へ出港	
6. 3	雲仙普賢岳噴火にともなう災害派遣	
7. 31	米ソ首脳、START Iに署名（モスクワ）	
9. 6	ソ連国家評議会、バルト3国独立を承認	
9. 17	国連総会、南北朝鮮、バルト3国など7か国の国連加盟を承認	
10. 9	国連のイラク化学兵器調査団に初の自衛官参加	
11. 5	衆議院安全保障委員会設置	
11. 5	宮澤内閣成立、宮下長官就任	
11. 26	クラーク米空軍基地、フィリピンへ正式返還	
12. 5	ウクライナ共和国最高会議、ウクライナ独立を宣言	
12. 8	ロシア、ベラルーシ、ウクライナ3共和国首脳会談、「独立国家共同体（CIS）協定」に署名（ブレスト、ベラルーシ）	
1992 (平4)	2. 7	EC加盟12か国、欧州連合条約（マーストリヒト条約）調印
	2. 25	中国、尖閣諸島を中国領と明記した「領海及び接続水域法」を公布・発効

年	月日	主要事象
1992 (平4)	4. 1	政府専用機（B-747）防衛庁所属替
	4. 1	防大に初の女子学生入校
	4. 27	東京地裁、厚木基地土地明渡等訴訟判決
	5. 22	北朝鮮兵、韓国側非武装地帯（DMZ）に侵入、銃撃戦
	5. 23	米国とロシアなど旧ソ連4か国、START I議定書に署名
	5. 25	北朝鮮で初のIAEA特定査察実施（～6.5）
	6. 19	「国際平和協力法」公布（8.10施行）、「国際緊急援助隊法改正」公布（6.29施行）
	8. 10	「国際平和協力法」施行
	8. 24	中韓両国、国交樹立
	9. 17	第1次カンボジア派遣施設大隊出発開始（～93.9.26帰国完了）
	9. 19	カンボジア停戦監視要員出発（成田）
	9. 30	米国、フィリピンスービック海軍基地返還
	11. 9	CFE条約正式発効
	11. 24	米国、フィリピンキュービーポイント飛行場返還（フィリピンからの撤退完了）
12. 3	国連安保理、ソマリアでの多国籍軍による武力行使を容認する決議採択	
12. 12	宮澤改造内閣発足、中山長官就任	
12. 16	国連安保理、モザンビークに平和維持活動を展開する決議採択	
12. 18	「中期防衛力整備計画（平成3年度～平成7年度）の修正について」安全保障会議・閣議決定	
12. 21	横浜地裁、厚木基地騒音訴訟（第1次）判決	
1993 (平5)	1. 3	米露首脳会談（モスクワ）・第2次戦略兵器削減条約（START II）署名
	1. 13	化学兵器禁止条約に日本署名
	2. 25	最高裁、厚木基地騒音訴訟（第1次）判決、横田基地騒音訴訟（第1次・2次）判決
	3. 12	北朝鮮、NPT脱退を宣言
	3. 25	イージス艦「こんごう」就役
	4. 8	カンボジアで、国連ボランティア（UNV）中田厚仁氏殉職
	5. 4	ソマリアに展開中の多国籍軍、第2次ソマリア国連活動（UNOSOM II）に任務移行カンボジアで、文民警察要員高田晴行警視が殉職
	5. 4	モザンビーク派遣輸送調整中隊、モザンビークへ出発開始（～95.1.8帰国完了）
	5. 14	国連モザンビーク活動司令部要員、モザンビークへ出発
	5. 29	北朝鮮、日本海中部に向け弾道ミサイルの発射実験実施
	6. 1	政府専用機（B-747）の本格運航にともない、特別航空輸送隊を新編
	6. 9	皇太子徳仁親王殿下結婚の儀
	6. 11	米朝協議第1ラウンド共同声明で、北朝鮮はNPT脱退を留保
	7. 12	北海道南西沖地震災害に対する災害派遣（～8.12）
	8. 4	ルワンダ内戦で、平和協定署名
8. 9	細川内閣成立、中西長官就任	
9. 1	米国防省「ボトムアップ・レビュー」発表	
9. 13	イスラエル・PLO、「暫定自治原則宣言」署名	
9. 23	国連安保理、国連ハイチ・ミッション（UNMTH）を設置する決議採択	
10. 13	「日露海上事故防止協定」署名	
11. 1	マーストリヒト条約発効・EU発足	
12. 2	愛知長官就任	
1994 (平6)	2. 24	那覇地裁沖繩支部、嘉手納基地騒音訴訟（第1・2次・3次）判決
	3. 23	海自に初の女子航空学生入隊
	3. 24	空自に初の女子航空学生入隊
	3. 30	東京高裁、横田基地騒音訴訟（第3次）判決
	4. 28	羽田内閣成立、神田長官就任
	6. 8	米国防省、核兵器など大量破壊兵器に関する「拡散防止活動計画報告書」提出
	6. 30	村山内閣成立、玉澤長官就任
	9. 22	米国防省「核態勢見直し」発表
	10. 21	米朝協議で北朝鮮の軽水炉支援、代替エネルギーの供与などを内容とする「枠組文書」に米朝署名
	12. 1	第1回アジア太平洋安全保障セミナー（防衛研究所主催、～12.17）
	12. 1	米韓連合軍司令官、平時の作戦統制権を韓国軍に委譲
	12. 5	START I 発効
	12. 18	ロシア、対チェチェン軍事作戦開始
	12. 20	初の韓国海軍練習艦隊訪日（晴海、～12.23）
12. 26	名古屋高裁金沢支部、小松基地騒音訴訟（第1次・2次）判決	
1995 (平7)	1. 17	阪神・淡路大震災にともなう災害派遣（～4.27）
	3. 9	朝鮮半島エネルギー開発機構（KEDO）発足
	3. 20	地下鉄サリン事件にともなう災害派遣（～3.23）
	5. 11	NPT無期限延長を採択
	5. 19	「沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置に関する法律」成立（6.20施行）

年	月日	主要事象
1995 (平7)	6. 5	自衛隊機と韓国軍機との間の偶発事故の防止についての書簡を日韓防衛当局間で相互に発出
	7. 28	ベトナム、ASEANに正式加盟
	8. 1	第1回KEDO総会（日米加）開催（ニューヨーク）
	8. 8	村山改造内閣発足、衛藤長官就任
	9. 4	沖縄駐留3米兵による女子児童暴行事件
	9. 15	化学兵器禁止条約批准
	10. 27	「国際機関等に派遣される防衛庁の職員の処遇等に関する法律」公布（96.1.1施行）
	11. 17	「沖縄米軍基地問題協議会の設置について」閣議決定
	11. 19	村山内閣総理大臣・コア米国副大統領会談（沖縄における施設及び区域に関する特別行動委員会（SACO）設置につき合意）
	11. 28	「平成8年度以降に係る防衛計画の大綱について」安全保障会議・閣議決定
	12. 14	「中期防衛力整備計画（平成8年度～平成12年度）について」安全保障会議決定（12.15閣議決定）
	12. 14	「次期支援戦艦の整備について」安全保障会議決定（12.15閣議了解）次期支援戦艦機体の型式「F-2」と決定
	12. 14	ボスニア和平協定がパリで正式調印
	12. 20	NATO主体のIFOR、国連保護隊に代わり正式活動開始
	12. 26	東京高裁、厚木基地騒音訴訟（第1次）差戻控訴審判決
	1996 (平8)	1. 11
1. 26		米上院、START II批准
1. 31		国連兵力引き離し監視隊（UNDOF）へ自衛隊の部隊などを派遣
3. 8		中国、3.8～3.25で第3回台湾近海においてミサイル発射訓練、海・空軍の実弾演習、陸海空統合演習実施
3. 23		台湾、初の総統直接選挙、李登輝総統再選
4. 12		橋本内閣総理大臣・モンデール米駐日大使会談（普天間飛行場の～7年以内の条件が整った後の全部返還について合意）
4. 15		日米物品役務相互提供協定及び手続取極署名（10.22発効）
4. 16		「沖縄県における米軍の施設・区域に関連する問題の解決促進について」閣議決定
4. 17		日米安全保障共同宣言
7. 12		ワッセナー・アレンジメント設立総会（ウィーン）
7. 20	国連海洋法条約、日本について発効	
7. 26	海自艦艇初の訪露（ウラジオストク、～7.30、ロシア海軍300周年記念観艦式）	
7. 29	中国、地下核実験実施（45回目）同日、核実験モラトリアム（一時休止）の実施発表	
8. 28	海自艦艇初の訪韓（釜山、～9.6）	
8. 28	最高裁、駐留軍用地特措法による代理署名についての職務執行命令訴訟判決	
9. 10	国連総会、包括的核実験禁止条約（CTBT）採択	
9. 18	北朝鮮の小型潜水艦、韓国東海岸で座礁、乗員韓国領土侵入（～11.7掃討作戦完了）	
9. 26	香港抗議船（保釣号）など、尖閣諸島周辺領海に侵入	
9. 27	タリバーン、アフガニスタンの首都カブールを制圧、暫定政権を宣言	
10. 3	ロシア・チェチェン、停戦合意	
11. 7	第2次橋本内閣発足、久間長官就任	
11. 18	NATO、ボスニア駐留IFOR後継部隊（SFOR）の派遣で基本合意	
12. 2	SACO最終報告が日米安全保障協議委員会です承	
12. 24	「わが国の領海及び内水で潜没航行する外国潜水艦への対処について」安全保障会議・閣議決定	
1997 (平9)	1. 2	ロシア船ナホトカ号海難・重油流出災害にかかる災害派遣（～3.31）
	1. 20	情報本部の新設
	4. 29	化学兵器禁止条約発効
	5. 12	ロシア・チェチェン「平和条約」署名
	6. 9	化学兵器禁止機関（OPCW）へ自衛官を派遣（査察局長）（～02.6）
7. 1	香港、中国へ返還	
7. 3	在沖米海兵隊実弾演習初の本土移転射撃（北富士、～7.9）	
7. 16	北朝鮮兵士、軍事境界線（MDL）越境、韓国軍と銃撃戦	
9. 11	第2次橋本改造内閣発足	
9. 23	97「日米防衛協力のための指針」を日米安全保障協議委員会です承	
11. 10	米露首脳会談、中露共同声明に署名（北京）、中露東部国境の画定を宣言	
12. 3	行政改革会議最終報告	
12. 19	「中期防衛力整備計画（平成8年度～平成12年度）の見直しについて」安全保障会議・閣議決定	
1998 (平10)	3. 26	即応予備自衛官制度導入
	4. 28	日米物品役務相互提供協定を改正する協定の署名

年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	
1998 (平10)	5.11	インド地下核実験 (5.13にも実施)	2001 (平13)	2. 5	1.26のインド西部での大地震に対し、インドにおける国際緊急援助活動に自衛隊部隊を派遣 (～2.11)	2002 (平14)	12.16	テロ対策特措法に基づく実施要領の変更(12.5)を受け、イージス艦「きりしま」横須賀出港	
	5.22	福岡高裁那覇支部、嘉手納基地騒音訴訟(第1次・2次・3次)判決		2. 9	UNMOVICに要員派遣 (～05.3)		12.17	米ミサイル防衛配備発表(地上配備型迎撃ミサイル、海上配備型迎撃ミサイル、PAC-3)	
	5.28	パキスタン地下核実験 (5.30にも実施)		2.10	えひめ丸米潜水艦衝突事故		2003 (平15)	1.10	北朝鮮、NPT脱退宣言
	6. 6	国連安保理、印パ核実験非難決議採択		3. 1	在日ロシア大使館付武官に秘密文書を漏洩した元海上自衛官に実刑判決			1.24	米国土安全保障省発足
	6.12	「中央省庁等改革基本法」公布・施行		3. 7	「情報公開法」施行			1.28	普天間飛行場の移設にかかる「代替施設建設協議会」設置
	6.12	「国連平和維持活動等に対する協力に関する法律の一部を改正する法律」公布・施行(武器使用にかかる部分は7.12施行)		4. 1	米中軍用機接触事故			2. 8	対人地雷の廃棄完了(例外保有を除く)
	6.22	北朝鮮潜水艦、韓国東岸に侵入、韓国軍がこれを拿捕		4. 1	小泉内閣成立、中谷長官就任			3.20	米英軍など、対イラク軍事行動開始
	7.27	中国、初の総合的な国防白書「中国の国防」発表		6.15	「上海協力機構」創設			3.27	「防衛庁設置法など一部改正法」(自衛官の定数及び即応予備自衛官の員数変更)施行
	7.29	海・空自とロシア海軍との捜索救難共同訓練(初の本格的日露共同訓練)		8. 8	「えひめ丸」引揚げ協力のための潜水艦救難艦「ちはや」に関する災害派遣(12.16帰港)			3.30	イラク難民救援国際平和協力業務実施(イラク難民救援空輸隊、4.2に帰着)
	7.30	小淵内閣成立、額賀長官就任		9.11	米国同時多発テロ			5. 1	G・W・ブッシュ米大統領、イラク及びアフガニスタンにおける主要な戦闘の終結宣言
	8.31	北朝鮮、わが国上空を越える弾道ミサイル発射		9.12	米国同時多発テロに対し、国連安保理非難決議			5.13	東京地裁八王子支部、横田基地騒音訴訟(第4次・8次)判決
	9. 1	日朝交渉当面凍結		9.19	米国同時多発テロを受け、小泉内閣総理大臣、当面の措置発表			5.31	G・W・ブッシュ米大統領、提議に対する安全保障構想(PSI)初提議
	9. 2	北朝鮮に追加制裁(チャーター便不可)		10. 2	NATO、米国同時多発テロに対し、北大西洋条約第5条(集団防衛条項)の適用決定			6. 1	米露首脳会談、米露戦略攻撃能力削減条約発効
	9.24	日韓漁業協定決着(竹島問題棚上げ)		10. 6	アフガニスタン難民救援国際平和協力業務実施(～10.12)			6. 6	「武力攻撃事態対処関連3法」、参議院本会議で可決成立
	9.30	「対人地雷禁止条約」締結		10. 7	米英軍、アフガニスタン攻撃開始(10.19、米軍、特殊部隊投入、初の地上戦)			7.17	イラク被災民救援国際平和協力業務の実施(イラク被災民救援空輸隊、8.18総員帰国)
	10.21	KEDO署名		10. 8	政府、緊急テロ対策本部設置、第1回会議において「緊急対応措置」決定			7.26	「イラク人道復興支援特措法」、参議院本会議で可決成立
	11.14	初の国際緊急援助活動のため、陸自のホンジュラス派遣部隊出発(現地活動11.18～12.1、12.5帰国)		10.29	「テロ対策特措法」など、参議院本会議で可決成立			8.27	第1回六者会合(北京、～8.29)
	11.15	硫黄島にて3自衛隊初の統合演習(2,400人規模)		11. 2	「テロ対策特措法」自衛隊法の一部を改正する法律」公布・施行(秘密保全のための罰則強化は02.11.1施行)			9.12	PSI初の合同演習、豪北東サンゴ海で実施(～9.14)
	11.20	野呂田長官就任		11.25	テロ対策特措法に基づき、海自の補給艦、掃海母艦、護衛艦が協力支援活動など実施のため出港			9.22	小泉改造(第2次)内閣発足
12.17	米英両軍、イラクに対しUNSCOM査察協力拒否への制裁措置として「砂漠の狐作戦」開始(～12.20)	11.27	朝鮮半島非武装地帯(DMZ)において銃撃事件	9.30	「危険業務従事者叙勲」新設を閣議決定(03.11.3 元自衛官に初の危険業務従事者叙勲)				
12.22	情報収集衛星の導入について閣議決定	12. 5	米露、START Iの履行を完了	10. 7	日韓首脳会談による初の共同宣言に署名				
12.22	安波訓練場返還(SACO事業では初)	12.20	国連安保理、国際治安支援部隊(ISAF)を設立する決議採択	10.10	テロ対策特措法の効力を2年延長				
12.25	「弾道ミサイル防衛にかかる日米共同技術研究について」安全保障会議了承	12.22	アフガニスタン暫定統治機構発足、ハミド・カルザイ氏が議長就任	10.15	中国、初の有人宇宙船「神舟5号」打ち上げ				
1999 (平11)	1.14	小淵改造内閣発足	12.22	九州南西海域不審船事案	11.19	第2次小泉内閣発足			
	3.23	能登半島沖不審船事案(3.24海上警備行動発令)	12.29	ロシア、キューバ基地より撤兵完了	11.29	イラク中部で奥大使と井ノ上書記官が銃撃され死亡			
	3.29	陸自、初の旅団を創設	1.29	G・W・ブッシュ米大統領、一般教書演説「悪の枢軸」発言	12.18	イランがIAEA協定に調印			
	4. 1	情報収集衛星推進委員会設置(内閣)	2.15	東ティモール国際協力業務実施計画など閣議決定	12.19	リビア、大量破壊兵器計画の廃棄表明			
	5.24	「日米物品役務相互提供協定」を改正する協定(周辺事態へ対応する活動に関する協力の追加)国会承認(9.25発効)	3. 2	東ティモール派遣施設群(680名)の派遣開始(～04.6.25)	12.19	弾道ミサイル防衛システムの導入、政府決定(安全保障会議・閣議決定)			
	5.28	「周辺事態安全確保法」公布(8.25施行)、「自衛隊法の一部を改正する法律」公布・施行	3. 6	金沢地裁、小松基地騒音訴訟(第3次・4次)判決	12.30	イラン大地震に際し、国際緊急援助法に基づく援助物資の空輸(04.1.1～1.2)			
	6.15	北方限界線を越境した北朝鮮警備艇と韓国側警備艇との間で銃撃事件	3.27	予備自衛官補制度導入	2004 (平16)	1.22	空自派遣輸送隊本隊、クウェートへ出発		
	7.23	東京高裁、厚木基地騒音訴訟(第2次)判決	4.22	第2回西太平洋潜潜水艦救難訓練(わが国が主催した初の多国間共同訓練、～5.2)		2. 3	第1次イラク復興支援群出発		
	8. 5	海自と韓国海軍との初の捜索救難共同訓練(九州西方海域)	5. 4	ロシア、カムラン湾軍事基地のベトナム返還完了		2. 9	イラクに関する対応措置実施、国会承認		
	8.25	「周辺事態安全確保法」施行	5.20	東ティモール民主共和国独立、UNTAETからUNMISETへ移行		2. 9	海自派遣海上輸送部隊、クウェートへ出発(～4.8帰国)		
	9. 2	北朝鮮、黄海での北方限界線の無効と新たな海上軍事分界線の設定を宣言	5.24	米露戦略攻撃能力削減条約調印		3. 4	鳥インフルエンザにかかる初の災害派遣(京都府丹波町、～3.11)		
	9.23	トルコ共和国における国際緊急救助活動に必要な物資の輸送を実施するため自衛隊を派遣(～11.22)	5.30	東京地裁八王子支部、横田基地騒音訴訟(第5次・6次・7次)判決		3.26	弾道ミサイル防衛システムの導入、国会で決定(平成16年度予算案参院本会議で可決成立)		
	9.29	ロシア軍部隊、チェチェン共和国進攻	6.13	米露、ABM条約から脱退		4.15	初の在外邦人等輸送として、イラクからクウェートへ邦人10名を輸送		
	9.30	東海村ウラン加工施設における事故にかかる災害派遣(～10.3)	6.29	北方限界線を越境した北朝鮮警備艇と韓国側警備艇との間で銃撃戦		4.15	防衛庁・自衛隊50周年記念式典		
	10. 5	第2次小淵内閣発足、瓦長官就任	7.16	米露政府「国土安全保障のための国家戦略」発表		4.28	国連安保理、大量破壊兵器の不拡散決議1540を全会一致で採択		
	11.22	東ティモール避難民救援のため、インドネシアに自衛隊を派遣(～00.2.8)	7.29	「普天間飛行場代替施設の基本計画」決定		5.22	日朝首脳会談(平壤)。拉致被害者の家族5人帰国		
	11.22	沖縄県知事、普天間飛行場の移設候補地を表明	9. 4	「普天間飛行場代替施設の基本計画」決定		6. 1	国連安保理、イラク復興に関する決議1546を全会一致で採択		
	12.17	国連安保理、イラク問題に関する包括的決議案を採択、UNSCOMに代えてUNMOVIC設置	9. 4	日本海中部事案(不審船の疑いのある船舶への対応)		6.14	「事態対処法制関連7法」、参議院本会議で可決成立及び3条約の締結承認		
	12.20	マカオ、中国に返還	9.17	日朝首脳会談、金総書記が拉致認め謝罪		6.14	特定船舶入港禁止特措法成立		
12.27	海上保安庁との間で「不審船にかかる共同対処マニュアル」策定	9.20	米露政府、「国家安全保障戦略」発表	6.18		イラク主権回復後の自衛隊の人道復興支援活動について閣議了解(多国籍軍への参加)			
12.27	名護市長、普天間飛行場の代替施設受入表明	9.30	小泉改造内閣発足、石破長官就任	6.28		イラク暫定政府に統治権限移譲			
12.28	「普天間飛行場の移設に係る政府方針」閣議決定	10. 1	化学兵器禁止機関(OPCW)要員派遣(運用・計画部長)(～07.6)	8.13		沖縄県宜野湾市の大学構内に米軍ヘリ墜落			
2000 (平12)	1.17	対人地雷廃棄開始	10.13	わが国で初の国際観艦式開催(東京湾)		9.27	第2次小泉改造内閣発足、大野長官就任		
	2.16	参議院の憲法調査会初会合(2.17、衆議院)	10.15	拉致被害者5人が帰国		10.25	初のわが国主催のPSI海上阻止訓練(相模湾沖合及び横須賀港内、～10.27)		
	4. 1	「自衛隊員倫理法」施行	10.16	米政府、北朝鮮がケルギー国務次官補訪朝時、核兵器用ウラン濃縮計画を認めたとの声明を発表		11.10	中国原子力潜水艦によるわが国領海内の潜水航行事案。海上警備行動発令(～11.12)		
	4. 5	森内閣成立	10.16	横濱地裁、厚木基地騒音訴訟(第3次・4次・5次)判決	11.16	中国外交部副部長、原子力潜水艦による領海内の潜水航行事案に関し、遺憾の意を表明			
	4.14	ロシア下院、START II 批准	10.31	福岡高裁那覇支部、楚辺通信所にかかる土地明渡訴訟判決	12.10	「平成17年度以降に係る防衛計画の大綱について」及び「中期防衛力整備計画(平成17年度～平成21年度)について」安全保障会議、閣議決定			
	5. 7	プーチン・ロシア大統領代行、正式に大統領就任	11. 1	秘密保全のための罰則強化(防衛秘密)導入	12.28	インドネシア・スマトラ島沖大規模地震及びインド洋津波被害に際して、国際緊急援助活動を実施するため、タイ・プーケット島沖へ海自艦艇を派遣(～05.1.1)			
	5. 8	防衛庁、市ヶ谷庁舎へ移転	11.14	KEDO理事会、12月からの北朝鮮への重油提供の凍結決定					
	6.16	原子力災害特別措置法(原子力災害派遣の創設)施行	11.18	初の北海道における自衛隊と警察の共同図上訓練					
	7. 4	第2次森内閣発足、虎島長官就任	11.21	NATOプラハ首脳会談、中東欧7か国の新規加盟決定					
	7.21	九州・沖縄サミット首脳会合(～7.23)	12. 2	国連PKO局に初の自衛官派遣					
	8.25	普天間飛行場の移設にかかる「代替施設協議会」設置	12.12	北朝鮮、核関連施設の再稼働と建設再開を発表					
	9.13	中国遺棄化学兵器の発掘・回収事業への初の自衛官派遣							
	11.20	共産党第22回党大会において「自衛隊の容認」決定							
12. 5	第2次森改造内閣発足、斉藤長官就任								
12.15	「中期防衛力整備計画(平成13年度～17年度)について」安全保障会議・閣議決定								

年	月日	主要事象
2005 (平17)	1. 4	2004.12.26に発生したインドネシア・スマトラ島沖大規模震災及びインド洋津波被害に際し、国際緊急援助隊活動のため自衛隊部隊を派遣（～3.23帰国完了）
	1. 19	政府、領水内没潜潜水艦に関する対処方針を新たに策定
	2. 10	北朝鮮外務省「核兵器製造」などを内容とする声明発表（5.11、8,000本の使用済み核燃料棒輸出し発表）
	2. 17	那覇地裁沖繩支部、嘉手納基地騒音訴訟（第4次）判決
	2. 19	日米安全保障協議委員会（「2+2」、ワシントンD.C.）日米共通の戦略目標を確認
	3. 8	朝日新聞機が無許可で竹島に接近したとして、韓国政府抗議
	3. 14	中国全人代「反国家分裂法」採択
	3. 14	マラッカ海峡で日本の船舶が襲撃を受け、乗員3人拉致（3.20解放）
	3. 16	鳥根県「竹島の日」制定
	3. 25	国民保護基本方針、閣議決定
	4. 25	JR西日本福知山線列車事故にともなう災害派遣
	7. 14	経済産業相が帝国石油に東シナ海のカス田の試掘権を許可すると表明
	8. 5	カムチャッカ沖のロシア海軍小型潜水艇事故に際して、国際緊急援助隊活動のため、海自艦艇派遣（～8.10帰国完了）
	9. 9	初の中露合同軍事演習「平和の使命2005」（～8.25）
	9. 9	東シナ海の日中中間線付近の「櫻」ガス田周辺海域で、中国海軍の駆逐艦など5隻が航行
	9. 21	第3次小泉内閣発足
	10. 12	パキスタンなど大地震被害に際し、国際緊急援助隊活動のため自衛隊部隊を派遣（～12.2帰国完了）
	10. 20	陸自と北海道警がテロに備え、初の共同実動訓練実施
	10. 29	日米安全保障協議委員会（「2+2」、ワシントンD.C.）「日米同盟：未来のための変革と再編」共同発表
	10. 31	第3次小泉改造内閣発足、額賀長官就任
10. 31	テロ対策特措法一部改正案施行（有効期間1年間延長）	
11. 11	「平成17年10月29日に実施された日米安全保障協議委員会において承認された事項に関する当面の政府の取組について」閣議決定	
11. 27	福井県で国民保護法に基づく初の実動訓練	
11. 30	東京高裁、横田基地騒音訴訟（第5次・6次・7次）判決	
12. 14	第1回東アジア首脳会議開催（クアラルンプール）	
12. 16	国連総会、北朝鮮の人権状況を非難する決議案を採択	
12. 24	「弾道ミサイル防衛能力向上方迎撃ミサイルに関する日米共同開発について」安全保障会議及び閣議決定	
2006 (平18)	1. 10	イラン、ウラン濃縮実験を開始
	2. 4	拉致問題、国交正常化、核・ミサイル問題を議題とする日朝交渉開始（～2.6）
	3. 6	日中政府間協議で、中国が東シナ海ガス田の共同開発を提案（～3.7）
	3. 27	防衛庁設置法などの一部改正法（弾道ミサイル等に対する破壊措置を規定、統合幕僚監部発足。自衛隊は統合運用体制に移行）施行
	4. 23	在日米軍再編にともなう在沖米海兵隊のグアム移転費用の負担について日米合意
	5. 1	日米安全保障協議委員会（「2+2」、ワシントンD.C.）「再編の実施のための日米ロードマップ」発表
	5. 11	沖繩県知事と防衛庁長官との間で在日米軍再編に関する基本確認書に調印
	5. 29	オーストラリアへP-3C初訪問
	6. 1	5.27に発生したインドネシア・ジャワ島中部地震に際し、国際緊急援助隊活動のため自衛隊部隊を派遣（～6.22）
	6. 20	政府、陸自イラク派遣部隊の活動終結決定。空自部隊は国連及び多国籍軍への支援継続
	6. 23	対米武器・武器技術供与取決極署名
	6. 29	日米首脳会談、共同文書「新世紀の日米同盟」発表
	7. 5	北朝鮮、日本海に向け計7発の弾道ミサイル発射
	7. 13	東京高裁、厚木基地騒音訴訟（第3次・4次・5次）判決
	7. 31	防衛庁設置法等の一部改正法の一部（施設行政にかかる内部組織の機能強化、装備本部の新設、地方連絡部の地方協力本部への改編など）施行
	8. 16	日本漁船がロシア警備艇に銃撃され1人が死亡。政府、ロシアに嚴重抗議
	8. 29	米海軍、横須賀海軍施設にSM-3を搭載したイージス艦を展開
	8. 29	「普天間飛行場の移設に係る措置に関する協議会」設置、初会合
	9. 26	安倍内閣成立、久間長官就任
	10. 9	北朝鮮、地下核実験実施発表

年	月日	主要事象
2006 (平18)	10. 13	北朝鮮の核実験実施発表に対し、制裁措置を発動
	12. 19	国連総会、北朝鮮による外国人拉致を非難する決議案を採択
2007 (平19)	1. 9	防衛庁設置法等の一部改正法（防衛庁の防衛省への移行、国際平和協力活動などの本来任務化など）施行
	1. 9	久間防衛大臣就任
	1. 12	中国、衛星破壊実験実施
	2. 13	第5回六者会合、北朝鮮が全核施設を無力化することで合意
	3. 5	米軍再編にかかる初の航空機訓練移転（築城、～3.8）
	3. 13	ハワード豪首相来日、安全保障協力に関する日豪共同宣言発表
	3. 23	弾道ミサイル等に対する破壊措置に関する緊急対処要領作成
	3. 28	陸自中央応答集団の新編
	3. 30	空自入間基地に初のベトリオット(PAC-3)配備
	3. 30	国連ナバル政治ミッション（UNMIN）へ軍事監視要員として自衛官を派遣（～11.18）
	4. 16	初の日米印共同3国間訓練（海自・米印海軍間）
	4. 16	名古屋高裁金沢支部、小松基地騒音訴訟（第3次・4次）判決
	5. 1	日米安全保障協議委員会（「2+2」、ワシントンD.C.）「同盟の変革：日米の安全保障及び防衛協力の進展」発表
	5. 18	横田ラコン施設での空自管制官の併置開始
	5. 29	最高裁、横田基地騒音訴訟（第5次・6次・7次）判決
	6. 1	防衛省設置法及び自衛隊法の一部改正法（防衛施設庁の廃止・統合、防衛監察本部、地方防衛局の新設、陸海空自の共同の部隊など）の成立
	7. 4	小池防衛大臣就任
	7. 20	「海洋基本法」施行
	8. 10	「日米軍事情報包括保護協定」署名・発効
	8. 27	安倍改造内閣発足、高村防衛大臣就任
8. 29	「駐留軍等再編特別措置法」施行	
9. 1	地方協力局、装備施設本部、防衛監察本部、地方防衛局の新設	
9. 26	福田内閣成立、石破防衛大臣就任	
9. 3	六者会合の合意文書「共同声明の実施のための第二段階の措置」発表	
10. 17	初の日米豪3か国共同訓練（海自、米海軍、豪空軍間）	
11. 1	テロ対策特措法に基づく対応措置の終結に関する命令発出	
11. 16	防衛省改革会議設置	
11. 28	中国海軍艦艇の初訪日（～12.1）	
12. 18	ハワイ沖でイージス艦「こんごう」SM-3発射試験（標的に命中）	
12. 19	在日米軍再編にともない、米陸軍第1軍団新司令部の前方司令部が在日米陸軍キャンプ座間に発足	
12. 24	「次期固定翼哨戒機の整備について」「平成20年度における防衛力整備内容のうち主要な事項について」	
12. 24	「弾道ミサイル等に対する破壊措置に関する緊急対処要領の変更について」閣議決定	
2008 (平20)	1. 16	補給支援特措法施行（1.24、25インド洋に向け部隊出港）
	1. 25	「在日米軍駐留経費負担にかなう新協定」署名
	2. 19	イージス艦と漁船との衝突事故
	2. 20	米海軍イージス艦、制御不能衛星を、SM-3による大気圏外での撃滅に成功
	2. 21	補給支援特措法に基づき、インド洋において海自補給艦が洋上給油再開（～10.115）
	3. 18	「海洋基本計画」閣議決定
	3. 26	防衛省設置法などの一部改正法（自衛隊指揮通信システム隊の新編など）施行
	4. 24	米政府、北朝鮮の支援のもと、シリアが建設し、イスラエルの空爆で破壊されたという核施設について公表
	6. 24	海自艦艇の初訪中（～6.28）
	6. 26	日中両政府、東シナ海の天然ガス田を共同開発することで合意
	6. 26	那覇地裁沖繩支部、普天間基地騒音訴訟（第1次・2次）判決
	7. 7	G8北海道洞爺湖サミット（～7.9）
	7. 15	防衛省改革会議、報告書公表
	7. 17	東京高裁、横田基地騒音訴訟（第4次・8次）判決
	8. 2	福田改造内閣発足、林防衛大臣就任
	8. 8	グルジア軍と南オセチア軍との軍事衝突にロシア軍が介入
	8. 10	中国、新疆ウイグル自治区で武装グループが公安施設などを襲撃
	8. 29	海自次期固定翼哨戒機XP-1試作1号機受領
	9. 24	麻生内閣成立、浜田防衛大臣就任
	9. 25	米原子力空母「ジョージ・ワシントン」横須賀初入港

年	月日	主要事象
2008 (平20)	9. 25	中国の有人宇宙船「神舟7号」打ち上げ。初の船外活動成功
	10. 3	米国防長官、PAC-3、AH-64D攻撃ヘリなどの台湾への売却を議会に通知
10. 10	米、北朝鮮のテロ支援国家指定解除	
10. 19	中国海軍戦闘艦艇として初めて駆逐艦など4隻が津軽海峡通過	
10. 22	日印首脳会談「日印戦略的グローバル・パートナーシップの前進に関する共同声明」「安全保障協力に関する共同声明」署名	
10. 24	国連スーダンミッション（UNMIS）へ自衛官派遣（～11.9.30）	
11. 2	中国艦艇4隻が沖繩本島・宮古島間を初めて通過し、太平洋へ進出	
12. 2	ソマリア沖の海賊対策に関する国連安保理決議第1846号採択	
12. 20	「中期防衛力整備計画（平成17年度～平成21年度）の見直しについて」安全保障会議、閣議決定	
12. 23	イラク復興支援特措法に基づく空自派遣輸送航空隊帰国	
12. 26	中国海軍第1次アデン湾派遣部隊（駆逐艦など3隻）出発	
2009 (平21)	1. 8	空自F-15（百里）、沖繩配備
	1. 15	防衛省「宇宙開発利用に関する基本方針について」決定
2. 10	イラク復興支援派遣撤収業務隊による撤収業務の終結に関する命令発出	
2. 17	「在沖米海兵隊のグアム移転にかかる協定」署名	
2. 27	福岡高裁那覇支部、嘉手納基地騒音訴訟（第4次）判決	
3. 13	海賊対処法案閣議決定	
3. 13	ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、海上における警備行動に関する自衛隊行動命令発令	
3. 14	ソマリア沖・アデン湾における海賊から日本関係船舶を保護するため海上自衛隊の艦艇2隻を派遣	
3. 27	弾道ミサイル等に対する破壊措置の実施に関する自衛隊行動命令発令（～4.6）	
3. 30	海賊対処のため、海自艦艇による護衛任務を開始	
4. 3	中曽根外務大臣、ジブチとの間で地位協定署名	
4. 5	北朝鮮、わが国上空を越える弾道ミサイルを発射	
4. 10	最高裁、横田基地騒音訴訟（第4次・8次）判決	
5. 4	第1回ARF災害救援実動演習（フィリピン）	
5. 15	ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のためジブチへのP-3C派遣命令	
5. 19	「在沖米海兵隊のグアム移転にかかる協定」発効	
5. 25	北朝鮮、2回目の地下核実験実施発表	
6. 2	宇宙基本計画決定	
7. 4	北朝鮮、日本海に向けて計7発の弾道ミサイル発射	
7. 14	クラスター弾に関する条約批准	
7. 17	クラスター弾などの製造の禁止及び所持の規制などに関する法律公布	
7. 24	海賊対処法施行、海賊対処行動命令発令	
7. 31	米軍以外の多国籍軍のイラク撤退完了	
8. 1	防衛省設置法などの一部改正法の一部（防衛会議及び防衛大臣補佐官の新設、防衛参事官制度の廃止など）施行	
9. 16	鳩山内閣成立、北澤防衛大臣就任	
10. 5	インドネシア・バダック沖地震に対する国際緊急援助隊派遣（～10.17）	
10. 27	関門海峡において護衛艦と韓国籍貨物船が衝突	
11. 10	黄海で、北朝鮮艦艇と韓国艦艇が銃撃戦	
11. 23	海賊対処行動部隊、IMO勇敢賞受賞	
12. 1	リスボン条約発効	
12. 3	東京高裁、イージス情報流出事案で海自3佐の控訴棄却（上告）	
12. 5	START I失効	
12. 17	「平成22年度の防衛力整備等について」安全保障会議、閣議決定	
2010 (平22)	1. 11	中国、ミサイル迎撃実験実施を発表
	1. 17	ハイチで発生した地震に対する国際緊急援助隊派遣（～2.14活動終了）
	1. 19	日米安保締結50周年に当たっての「2+2」共同発表
	1. 29	ロシア第5世代戦闘機PAKFA初試験飛行
	2. 5	国連ハイチ安定化ミッション（MINUSTAH）へ自衛隊部隊の派遣決定（2.6展開開始）（13.1.25活動終了）
	2. 27	米国防「4年毎の国防計画の見直し」（QDR）及び「弾道ミサイル防衛見直し」（BMDR）公表
	3. 7	ロシア新軍事ドクトリン発表
	3. 11	空自百里基地、清走路民間共用開始
	3. 26	北朝鮮潜水艦艇による魚雷攻撃によって韓国海軍哨戒艦「天安」黄海で沈没
	3. 26	防衛省設置法などの一部改正法（第15旅団の新編、少年工科大学の改編など）施行
4. 1	防衛省設置法等の一部改正法の一部（陸上自衛隊の学校の生徒の身分の新設）施行	

年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	年	月日	主要事象
2010 (平22)	4. 6	米国「核態勢の見直し」(NPR)公表	2011 (平23)	9. 2	野田内閣成立、一川防衛大臣就任	2013 (平25)	1.30	東シナ海において中国艦艇が海自護衛艦に火器管制レーダーを照射
	4.12	第1回核セキュリティ・サミット(ワシントンD.C.、～4.13)		9. 9	ロシア艦艇24隻が宗谷海峡を通航		1.31	中国艦艇3隻が宮古島北東を通過し太平洋に進出
	5. 1	宮崎県における口蹄疫にかかるとの災害派遣(～7.27)		9.19	防衛産業に対するサイバー攻撃事案発覚		1.31	日豪物品役務相互提供協定(ACSA)発効
	5.19	日豪物品役務相互提供協定(ACSA)署名署名		9.27	日フィリピン首脳会談(東京)日フィリピン共同声明発表		2. 1	自衛隊法等の一部改正法の一部(航空手当関係)施行
	5.23	パンフィック・パートナーシップ2010へ部隊を初めて派遣(～7.15)		9.29	中国宇宙実験室「天宮1号」打ち上げ		2. 7	ロシア戦闘機、わが国領空を侵犯
	5.26	「排他的経済水域及び大陸棚の保全及び利用の促進のための低潮線の保全及び拠点施設の整備などに関する法律」成立		9.30	「実用準天頂衛星システム事業の推進の基本的な考え方」[宇宙空間の開発・利用の戦略的な推進体制の構築について]閣議決定		2.12	北朝鮮、3回目の地下核実験実施発表
	5.27	米国「国家安全保障戦略」(NSS)公表		10.10	米軍再編にかかる初のグアムなどへの航空機訓練移転(～10.28)		2.20	那覇地裁、辺野古環境アセスメント訴訟判決
	5.28	日米安全保障協議委員会(「2+2」)共同発表		10.11	最高裁、第1次普天間基地騒音訴訟判決		2.23	オバマ米国大統領と安倍内閣総理大臣との会談
	6. 8	菅内閣成立		10.24	「日仏情報保護協定」署名・発効		3. 1	F-35の製造等にかかる国内企業の参画についての内閣官房長官談話発表
	6. 9	国連安保理、対イラン追加制裁決議第1929号採択		10.31	NATO、対リビア作戦の終了		3.15	国連ハイチ安定化ミッション(MINUSTAH)への自衛隊部隊などの派遣終了(隊旗返還式)
	6.25	「日 NATO 情報保護協定」署名・発効		11.15	国連南スーダン共和国ミッション(UNMISS)へ司令部要員として自衛官派遣を閣議決定(11.28出国)		3.22	「日豪情報保護協定」発効
	6.28	米国「国家宇宙政策」(NSP)公表		11.22	中国艦艇6隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進出		3.26	自衛隊法等の一部改正法の一部(航空救難団員属替え関係)施行
	7. 1	防衛省設置法等の一部改正法の一部(自衛官候補生の身分の新設)施行		12.18	米軍イラク撤退完了		3.30	中国艦艇4隻が沖縄本島南西を抜けて太平洋に進出
	7.13	「排他的経済水域及び大陸棚の保全及び利用の促進のための低潮線の保全及び拠点施設の整備などに関する基本計画」閣議決定		12.20	「次期戦闘機の整備について」安全保障会議決定・閣議了解		4. 2	北朝鮮、六者会合に基づいて稼働を停止していた黒鉛減速炉の再整備、再稼働を表明
	7.29	福岡高裁那覇支部、普天間基地騒音訴訟(第1次・2次)判決		12.20	国連南スーダン共和国ミッション(UNMISS)へ施設部隊などの派遣を閣議決定(12.11.11展開開始)(17.5.31活動終了)		4.26	「海洋基本計画」閣議決定
	8.31	パキスタンで発生した洪水に対する国際緊急援助活動(～10.10)		12.27	「防衛装備品等の海外移転に関する基準」に関する内閣官房長官談話		5. 7	中国艦艇2隻が与那国島北東を抜けて太平洋に進出
	9. 7	尖閣諸島周辺のわが国領海で中国漁船が海保巡視船に接触		12.28	普天間飛行場代替施設建設事業にかかる環境影響評価書を沖縄県に提出(～12.1.6)		5.27	中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進出
	9.10	国連東ティモール統合ミッション(UNMIT)へ軍事連絡要員(軍事監視要員)として自衛官派遣を閣議決定(9.27派遣)					7. 4	「日英防衛装備品・技術移転協定」及び「日英情報保護協定」署名
	9.17	菅改造内閣発足		1.11	UNMISS第1次隊出国開始		7. 5	初の中露海軍合同軍事演習「海上協力2013」(～7.11)
	10. 1	防衛省設置法等の一部改正法の一部(3士の階級の廃止)施行		1.13	野田改造内閣発足、田中防衛大臣就任		7.13	中国海軍艦艇、宗谷海峡を抜けてオホーツク海に進出
	11. 1	メドヴェージェフ露大統領、国後島訪問		2.10	復興庁発足		7.22	中国海警局表札掲示
	11.23	北朝鮮、韓国延坪島を砲撃		3.16	中国公船「海監」が尖閣諸島付近のわが国領海内に侵入		7.24	中国の早期警戒機が沖縄本島・宮古島間を初めて通過して太平洋に進出
12. 7	尖閣沖漁船衝突事件のビデオ映像流出事案などを受け、「政府における情報保全に関する検討委員会」設置	3.26	空自航空総隊司令部、横田移転	8.21	中国艦艇3隻が大隅海峡を抜けて太平洋に進出			
12.17	「平成23年度以降に係る防衛計画の大綱について」、「中期防衛力整備計画(平成23年度～平成27年度)について」安全保障会議、閣議決定	3.27	野田内閣総理大臣、核セキュリティサミット出席	8.22	ロシア爆撃機、わが国領空を侵犯			
		3.30	弾道ミサイル等に対する破壊措置などの実施に関する自衛隊行動命令発令(4.13終結)	8.27	中国艦艇2隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進出			
		4.13	北朝鮮、「人工衛星」と称する弾道ミサイル発射	8.30	「防衛省改革の方向性」公表			
		4.13	金正恩氏が北朝鮮国防委員会第1委員長に就任	9. 8	中国の爆撃機が沖縄本島・宮古島間を初めて通過して太平洋に進出			
		4.17	国連東ティモール統合ミッション(UNMIT)へのわが国の派遣期間を10か月(～13.2.28)延長	9. 9	国籍不明の無人機(推定)が東シナ海上空を飛行			
		4.27	日米安全保障協議委員会(「2+2」)共同発表	9.10	第1回防衛省・自衛隊2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会特別行動委員会開催			
		4.29	中国艦艇3隻が大隅海峡を通過し、太平洋に進出	9.27	国連安保理、シリアの化学兵器廃棄に関する決議2118号を採択			
		5.17	「日豪情報保護協定」署名	10. 3	日米安全保障協議委員会(「2+2」、東京)			
		6. 4	野田改造(第2次)内閣発足、森本防衛大臣就任	10. 3	「在沖海兵隊のグアム移転にかかる協定を改正する議定書」署名			
		7. 1	ロシア艦艇26隻が宗谷海峡を通航(～7.2)	10.16	台風第26号にかかる災害派遣(～11.8)			
		7. 3	初のわが国主催のPSI航空阻止訓練(北海道、～7.5)	10.23	中国艦艇5隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進出			
		7.11	中国漁業監視船3隻が尖閣諸島付近のわが国領海に侵入	10.30	中国艦艇3隻が沖縄本島南西を抜けて太平洋に進出			
		7.12	中国漁業監視船1隻が尖閣諸島付近のわが国領海に侵入	11.12	フィリピン台風被害に対し、国際緊急援助隊派遣(～12.18)			
		7.12	内閣府設置法等の一部を改正する法律施行	11.15	化学兵器禁止機関(OPCW)、シリアの化学兵器などの廃棄の詳細条件を決定			
		8.10	李明博韓国大統領の竹島上陸	11.22	自衛隊法の一部改正(在外邦人等の輸送にかかる輸送対象者の範囲拡大等)の公布、施行			
		9. 7	「防衛省・自衛隊によるサイバー空間の安定的・効果的利用にむけて」を公表	11.23	中国、「東シナ海防空識別区」の設定を発表			
		9.11	野田改造(第3次)内閣発足	11.24	イランとEU3(英仏独)+3(米中露)、核問題の包括的解決に向けた初期段階の措置について合意			
		9.23	国連東ティモール統合ミッション(UNMIT)への自衛官派遣終了	12. 4	国家安全保障会議設置			
		9.25	中国初の空母「遼寧」就役	12. 8	韓国、新たな防空識別圏の設定を発表			
		10. 1	野田改造(第3次)内閣発足	12.13	「特定秘密の保護に関する法律」公布			
		10.16	中国艦艇7隻が与那国島・仲ノ神島間を初めて通過	12.14	中国月探査機、月面軟着陸に成功			
		11.26	自衛隊法等の一部改正法の公布、一部(日米ACSA関係)施行	12.17	「国家安全保障戦略について」[平成26年度以降に係る防衛計画の大綱について]「中期防衛力整備計画(平成26年度～平成30年度)について」国家安全保障会議、閣議決定			
		12. 4	東ティモールにおける能力構築支援事業を開始	12.23	中国艦艇3隻が沖縄本島南西を抜けて太平洋に進出			
		12. 7	弾道ミサイル等に対する破壊措置等の実施に関する自衛隊行動命令発令(12.12終結)	12.23	ロシア、ボレイ級SSBN2番艦が就役(太平洋艦隊に編入)			
		12.12	北朝鮮、「人工衛星」と称する弾道ミサイル発射	12.27	沖縄県知事が普天間飛行場代替施設建設事業にかかる公有水面埋立承認願書について承認			
		12.13	中国航空機による初の領空(尖閣諸島周辺上空)侵犯					
		12.26	第2次安倍内閣発足、小野寺防衛大臣就任					
		1.16	アルジェリア邦人拘束事件	2014 (平26)	1. 1	「日英情報保護協定」発効		
		1.19	中国海軍艦艇による海自護衛艦搭載ヘリに対する火器管制レーダーの照射が疑われる事案	1. 7	国家安全保障局の発足			
		1.20	国連兵力引き離し隊(UNDOF)への自衛隊部隊などの派遣終了(隊旗返還式)	1.15	広島湾において輸送艦と漁船との接触事故			
		1.20	在外邦人等輸送として、アルジェリア邦人拘束事件被害者などをアルジェリアからわが国に輸送(1.24帰国)	1.22	沖縄基地負担軽減推進委員会の設置			
		1.25	「平成25年度の防衛力整備などについて」安全保障会議・閣議決定	2.14	普天間飛行場負担軽減推進会議の設置			
		1.25	「宇宙基本計画」宇宙開発戦略本部決定	3. 1	中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進出			
				3. 3	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射			

年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	
2014 (平26)	3.11	マレーシア航空機の情報不明事案にかかる国際緊急援助隊派遣（～4.28）	2015 (平27)	2.13	中国艦艇2隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進入	2015 (平27)	11.27	中国の爆撃機4機、情報収集機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入（空軍報道官、中国空軍機による飛行と発表）。同時時間帯、爆撃機4機及び早期警戒機が、沖縄本島及び宮古島近傍において活動を実施	
	3.18	ロシアがクリミア自治共和国を「編入」		2.14	中国の情報収集機、沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入（2.15）		12.4	日米共同報道発表「沖縄における在日米軍施設・区域の統合のための日米両国の計画の実施」	
	3.19	わが国の接続水域を潜水航行する潜水艦を確認（宮古島東海域）		3.2	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射		12.7	中国艦艇3隻が大隅海峡を通過して太平洋に進入	
	3.24	安倍内閣総理大臣、第3回核セキュリティ・サミット出席（ハーグ、～3.25）		3.13	日仏防衛装備品技術移転協定署名（東京）		12.12	日印防衛装備品・技術移転協定署名（ニューデリー）	
	3.26	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射		4.21	西アフリカにおけるエボラ出血熱の流行に対するWHOが行う疫学調査等に対する支援として防衛医科大学校の教官を派遣（～5.29）		12.12	「日印秘密軍事情報保護協定」署名・発効	
	4.1	自衛隊法等の一部改正法の一部（防衛医科大学校に看護学科を新設）を施行		4.27	ネパールでの地震に対する国際緊急援助活動（～5.22）		12.13	中国艦艇2隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入	
	4.1	「防衛装備移転三原則」の閣議決定		4.27	新「日米防衛協力のための指針」を日米安全保障協議委員会（[2+2]、ニューヨーク）で了承		12.26	機関砲とみられる武器を搭載した中国公船「海警」が尖閣諸島付近のわが国領海に初めて侵入	
	4.28	米比防衛協力強化協定（EDCA）調印		4.30	特定防衛調達に係る国庫債務負担行為により支出すべき年限に関する特別措置法（いわゆる長期契約法）公布・施行		12.31	ロシアが国家安全保障戦略を改訂	
	5.2	中国艦艇2隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進入		5.9	北朝鮮、SLBM発射試験に成功した旨公表		2016 (平28)	1.6	北朝鮮、「水爆実験」と称する4度目の核実験を実施
	5.7	中越公船衝突・対峙（～7月半ば）		5.14	「平和と安全法制整備法案」及び「国際平和支援法案」の2法案を閣議決定			1.11	中国国防部、中央軍事組織改編（[4総部]の解体、中央軍事委員会の複数部門制導入）を発表
	5.14	「在沖米海兵隊のグラム移転にかかる協定を改正する議定書」発効		5.14	我が国の領海及び内水で国際法上の無害通航に該当しない航行を行う外国軍艦への対処について、「離島等に対する武装集団による不法上陸等事案に対する政府の対処について」及び「公海上で我が国の民間船舶に対し侵害行為を行う外国船舶を自衛隊の船舶等が認知した場合における当該侵害行為への対処について」閣議決定		1.26	ロシア爆撃機2機、わが国周辺を一周する経路で飛行	
	5.15	「安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会」が報告書提出		5.21	中国の爆撃機、2機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入（空軍報道官、同空域での中国空軍機による初の飛行と発表）		1.30	米海軍駆逐艦が南シナ海の西沙諸島・トリトン島の12海里以内を航行し、「航行の自由作戦」を実施	
	5.21	横浜地裁、厚木基地騒音訴訟（第6次・7次・行政第1次・2次）判決		5.26	中国、国防白書「中国の軍事戦略」発表		1.31	中国の情報収集機及び早期警戒機が対馬海峡を初めて通過し日本海に進入	
	5.24	中国の戦闘機が自衛隊機に異常な接近飛行		5.31	海上自衛官を海賊対処のための連合任務部隊（CTF151）の司令官として派遣（～8.27）		2.1	中国国防部、七大軍区を解体し、五大戦区の新設を発表	
	6.7	中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を抜けて太平洋に進入		6.11	那覇地裁沖縄支部、普天間基地騒音訴訟（第4次・6次・7次・8次）判決		2.2	中国艦艇4隻が津軽海峡を通過して太平洋に進入	
	6.11	日豪 [2+2]（東京）		6.12	中国艦艇2隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入		2.4	中国海軍情報収集艦が房総半島南東の接続水域付近を北東・南西に往復航行（～2.8）	
	6.11	中国の戦闘機が自衛隊機に異常な接近飛行		7.1	デンブシメ統一統合参謀本部議長、国家軍事戦略を発表		2.7	北朝鮮、「人工衛星」と称する弾道ミサイルを発射	
	6.19	防衛生産・技術基盤戦略の公表		7.3	御嶽山における行方不明捜索への支援にかかる災害派遣（～8.7）		2.16	西沙諸島・ウッディー島において地对空ミサイルとみられる装備の所在を確認	
	6.21	防衛省設置法等の一部改正法の一部（早期退職募集制度への対応）施行		7.18	中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入		3.4	「地方自治法第245条の8第3項の規定に基づく埋立承認処分取消処分申請請求事件」（いわゆる「代執行訴訟」）で、国が裁判所の和解案受入れ表明、埋立工事の中止（普天間飛行場代替施設建設事業）	
	6.29	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射		7.29	中国の情報収集機、早期警戒機及び爆撃機2機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入（7.30）		3.10	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射	
	6.29	ISIL、「イスラム国」の樹立及びカリフ制の宣言		8.17	中国艦艇7隻が対馬海峡を北上。以後、中国海軍合同軍事演習「海上協力2015（II）」実施（日本海）（8.20～28）。演習終了後、5隻が宗谷海峡を東航（8.29）、ベーリング海の公海上航行（米国防省職員発言、9.2）、アリューシャン列島で米国領海に進入（米国防省職員発言、9.4）		3.18	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射	
	7.1	「国の存立を全うし、国民を守るための切れ目のない安全保障法制の整備について」閣議決定		8.20	北朝鮮と韓国の間で砲撃事案発生		3.22	ベルギー・ブリュッセルで連続爆破テロ発生	
	7.8	日豪防衛装備品・技術移転協定署名		8.22	ロシア・メドヴェージェフ首相、択捉島を訪問		3.28	中国艦艇2隻が大隅海峡を通過して太平洋に進入	
	7.9	北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射		8.26	南スーダンで衝突の解決に関する合意署名		3.28	与那国駐屯地の新設	
	7.13	北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射		9.15	推定ロシア機が根室半島上空を領空侵犯		3.29	平和と安全法制「平和と安全法制整備法案」及び「国際平和支援法案」施行	
7.25	防衛省設置法等の一部改正法（防衛審議官の新設）施行	9.19	平和と安全法制「平和と安全法制整備法案」及び「国際平和支援法案」、参議院本会議で可決成立	3.31	核セキュリティ・サミット（ワシントンD.C.）（～4.1）				
7.26	北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射	9.28	日米地位協定の環境補足協定署名	4.7	中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入				
8.1	防衛省設置法等の一部改正法（内部部局における自衛官ポストの定員化、航空戦術教導団の新編など）施行	10.1	防衛省設置法等の一部改正法（統合幕僚監部への実運用一元化、防衛装備庁の新設等）施行	4.8	中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入				
8.8	米中央軍によるイラク北部でのISILに対する空爆開始	10.3	バングラデシュで銃撃事件（邦人1名死亡、ISILバングラデシュと記載された犯行声明発出）	4.14	平成28年 熊本地震にかかる災害派遣（～5.30）				
8.12	ロシア軍、北方領土及び千島列島で演習	10.7	第3次安倍改造内閣の発足	4.15	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射				
8.19	中国の戦闘機が米軍哨戒機に異常な接近飛行	10.15	山口地裁岩国支部、岩国基地騒音訴訟（第1次・2次・3次）判決	4.17	即応予備自衛官に対する災害等招集命令（～5.9）				
8.20	広島県広島市における人命救助にかかる災害派遣（～9.11）	10.26	米海軍駆逐艦「ラッセン」が南シナ海の南沙諸島スビ礁の12海里以内を航行し、「航行の自由作戦」を実施	4.20	中国の早期警戒機が沖縄本島と宮古島間の上空を通過して太平洋に進入				
8.28	防衛省「宇宙開発利用に関する基本方針について（改訂版）」策定	10.27	「普天間飛行場代替施設建設事業に係る公有水面埋立法に基づく埋立承認の取消しについて」閣議口頭了解	4.23	北朝鮮、潜水艦発射弾道ミサイル1発発射				
9.1	日印首脳会談（東京）「日印特別戦略的グローバルパートナーシップのための東京宣言」	10.28	普天間飛行場代替施設建設事業に係る工事着手届出書を沖縄県に提出	4.28	沖縄県における在日米軍の車庫による殺人被疑事件				
9.3	江渡防衛大臣就任	11.11	中国海軍情報収集艦が尖閣諸島南方の接続水域付近を東西に反復航行（～11.12）	4.28	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射				
9.3	第2次安倍改造内閣発足	11.26	地方自治法第245条の8第3項の規定に基づく埋立承認処分取消処分申請請求事件」（いわゆる「代執行訴訟」）提訴	4.29	南スーダン国民統一暫定政府設立				
9.10	オバマ米国大統領、対ISIL戦略を発表			5.10	米海軍駆逐艦が南シナ海の南沙諸島・ファイアリークローズ礁の12海里以内を航行し、「航行の自由作戦」を実施				
9.10	オバマ米国大統領、対ISIL戦略を発表			5.17	南シナ海上空で、中国軍戦闘機が米海軍偵察機に異常接近				
9.22	米国などによるシリアにおけるISILに対する空爆開始			5.22	オバマ米国大統領、ベトナム訪問（～5.25）				
9.26	安倍内閣総理大臣 国連PKOハイレベル会合に出席（ニューヨーク）			5.31	武器禁輸全面解除				
9.27	御嶽山噴火にかかる災害派遣（～10.16）			6.7	東シナ海上空で、中国軍戦闘機が米空軍偵察機に高速で接近するという危険な飛行を実施				
9.29	アフガニスタン新政権発足			6.9	中国艦艇1隻が尖閣周辺の接続水域に中国海軍戦闘艦として初めて入域				
9.26	防衛省・自衛隊60周年記念航空観閲式			6.15	中国海軍情報収集艦1隻が鹿児島県口永良部島及び屋久島周辺のわが国領海内を航行。その後、沖縄県北大東島北方の接続水域内を航行（6.16）した後、尖閣諸島周辺の接続水域外側を東西に往復航行（6.19～20）				
11.16	沖縄県知事選、翁長候補が現職の仲井眞知事を超える			6.16	中国艦艇5隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進入				
11.21	滞空型無人機の機種を「グローバルホーク」に決定			6.20	ロシア艦艇10隻が宗谷海峡を通過しオホーツク海へ移動				
11.24	韓国軍、竹島近海で防衛訓練実施								
11.28	西アフリカにおけるエボラ出血熱の流行に対する国際緊急援助活動に必要な物資の輸送（カーナ共和国～12.11）								
12.1	NATOに初の自衛官派遣								
12.4	中国艦艇5隻が大隅海峡を抜けて太平洋に進入								
12.4	中国軍、西太平洋で演習開始、以後、一部艦艇が宗谷海峡（12.24）、対馬海峡（12.27）を通過して日本一周								
12.10	「特定秘密の保護に関する法律」施行								
12.19	日米安全保障協議委員会（2+2）共同発表								
12.24	第3次安倍内閣発足、中谷防衛大臣就任								
12.24	武器貿易条約発効								
12.26	米軍TPY-2レーダー（いわゆる「Xバンドレーダー」）経ヶ岬に配備完了								
12.31	エア・アジア消息不明事案に対する国際緊急援助活動（～15.1.11）								
2015 (平27)	1.2	ISILによる邦人人質拘束の動画公開（以後、1.24及び2.1に邦人殺害の動画公開）							
	1.9	「宇宙基本計画」宇宙開発戦略本部決定							
	1.21	初の日英外務・防衛閣僚会合（ロンドン）							
	2.6	米国「国家安全保障戦略」（NSS）を公表							
	2.6	ミンスク合意II（独、仏、露、ウクライナ首脳、新たな停戦合意文書に合意）							
	2.12								

年	月日	主要事象	年	月日	主要事象	年	月日	主要事象
2016 (平28)	6.22	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射	2017 (平29)	3. 2	中国の早期警戒機、爆撃機(推定)6機、戦闘機(推定)6機が沖縄本島と宮古島間上空を通過し、太平洋に進出(過去最多13機)	2017 (平29)	8.29	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射(わが国上空を通過)
	7. 2	バングラデシュ武装集団による人質立て籠もり事案発生		3. 2	中国艦艇が沖縄本島・宮古島間を通過して東シナ海へ移動		9. 3	北朝鮮、「ICBM装着用水爆実験」と称する6度目の核実験
	7. 8	(邦人7名死亡) ISIL ネット上に犯行声明		3. 5	中国艦艇が大隅海峡を西航		9. 6	新たな日豪物品役務相互提供協定(ACSA)発効
	7. 9	北朝鮮、潜水艦発射弾道ミサイル1発発射		3. 6	北朝鮮、弾道ミサイル4発発射(3発がわが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)		9.15	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射(わが国上空を通過)
	7.11	南スーダンでの衝突事案に際して、在外邦人等輸送を実施するため、南スーダン首都ジュバに空自航空機を派遣(～7.26)		3.22	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		10. 1	ミラスベガスで銃撃事案発生
	7.12	仲裁裁判所が、南シナ海に関する仲裁手続きにおいて、フィリピンの申し立てをほぼ全て認める内容の最終判断を発表		3.23	中国艦艇が沖縄本島・宮古島間を通過して東シナ海へ移動		10.10	米海軍駆逐艦が南シナ海の西沙諸島周辺で「航行の自由作戦」を実施(報道)
	7.15	仏・ノースでトラック突入によるテロが発生		3.27	海上自衛隊機TC-90のフィリピン移転		10.11	沖縄県国頭郡東村に米軍ヘリが緊急着陸・炎上
	7.18	中国空軍、南シナ海の戦闘パトロールを常態化させる旨発表		3.27	次期輸送機(XC-2)開発完了		10.17	空自UH-60Jヘリコプターが静岡県浜松市南方の太平洋上に墜落
	7.19	北朝鮮、弾道ミサイル3発発射		4. 2	中国艦艇が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋へ進出		11.11	米空母3個打撃群が西太平洋で合同軍事演習を実施(～11.14)
	8. 3	稲田防衛大臣就任		4. 5	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		11.18	中国の情報収集機が東シナ海から沖縄本島と宮古島間を通過し、バシー海峡方向に飛行
	8. 3	第3次安倍改造(第2次)内閣発足		4. 6	米国による対シリア攻撃		11.19	中国の爆撃機4機、情報収集機、電子戦機が東シナ海から沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、その後再び沖縄本島と宮古島間を通過して東シナ海方面に飛行
	8. 3	北朝鮮、弾道ミサイル2発発射(1発がわが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)		4.16	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		11.20	米政府、北朝鮮を「テロ支援国家」に再指定
	8. 5	尖閣諸島周辺海域で中国漁船200～300隻が採業。中国公船が初めて漁船に続き同一海域で領海侵入(5日間で延べ15隻・～8.9)		4.18	中国艦艇が大隅海峡を西航		11.23	中国の爆撃機4機、情報収集機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、その後再び沖縄本島と宮古島間を通過して東シナ海方面に飛行
	8.12	中国海軍艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に進出		4.20	中国、初の無人補給船「天舟1号」打ち上げ		11.28	中国艦艇が沖縄本島・宮古島間を通過して東シナ海へ移動
	8.18	中国の早期警戒機及び爆撃機2機が対馬海峡を通過して日本海に進出		4.24	中国艦艇が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋へ進出		11.29	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射(わが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)
	8.24	北朝鮮、潜水艦発射弾道ミサイル1発発射		4.26	中国国産空母の進水		12. 5	中国艦艇が大隅海峡を東航し太平洋に進出
	8.30	岩手県における台風10号に伴う大雨にかかる災害派遣(～9.16)		4.29	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		12. 7	中国の早期警戒機、爆撃機4機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、その後再び沖縄本島と宮古島間を通過して東シナ海方面に飛行
	8.31	北海道における台風10号に伴う大雨にかかる災害派遣(～9.18)		5.14	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		12. 7	中国艦艇が沖縄本島・宮古島間を通過して東シナ海へ移動
	9. 5	北朝鮮、弾道ミサイル3発発射(わが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)		5.18	尖閣諸島領海侵入中の中国公船船橋前部付近において、小型無人機(ドローン)らしき物体が飛行		12. 9	中国の爆撃機4機、電子戦機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、その後再び沖縄本島と宮古島間を通過して東シナ海方面に飛行
	9. 9	北朝鮮、5度目の核実験を実施		5.21	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		12.11	イラク政府、ISILからの全土解放を宣言
	9.12	米軍再編にかかる初の回転翼機及びティルト・ローター機などの沖縄県外への訓練移転(～10.5)		5.23	フィリピンのミンダナオ地域における戒厳令の布告		12.11	中国の爆撃機2機、戦闘機(推定)2機、情報収集機、電子戦機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、その後、戦闘機(推定)2機は反転して沖縄本島と宮古島間を再度通過して大陸方面へ飛行。爆撃機、電子戦機、情報収集機は先島諸島の太平洋側を経てバシー海峡方面へ飛行
	9.25	中国の爆撃機4機、情報収集機2機及び戦闘機(推定)2機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に進出(戦闘機(推定)の通過は初)		5.24	米海軍駆逐艦が南シナ海の南沙諸島・ミステーフ礁の12海里以内を航行し、「航行の自由作戦」を実施(報道)		12.11	ブーチン大統領、シリアを訪問し、大半の部隊を撤退させると発表(シリア内の2つの基地は今後も恒常的に運用すると)
	10.15	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		5.29	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射(わが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)		12.13	沖縄県宜野湾市の普天間第2小学校に米軍ヘリの窓が落下
	10.20	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射		5.31	国連南スーダン共和国ミッション(UNMISS)への自衛隊部隊の派遣終了		12.17	情報収集機、電子戦機2機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海へ飛行
	10.21	米海軍駆逐艦が南シナ海西沙諸島周辺を航行し、「航行の自由作戦」を実施		7. 1	南西航空方面隊の新編		12.18	中国の電子戦機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海へ飛行
	10.27	中国の早期警戒機、情報収集機が沖縄本島と宮古島間を通過し、太平洋に進出		7. 2	中国海軍ドニアオ級情報収集艦1隻が北海道松前町小島周辺南西のわが国領海内を航行		12.18	米国国家安全保障戦略発表
	10.28	「日米豪防衛当局間情報共有取決め」署名・発効		7. 2	米海軍駆逐艦が南シナ海の西沙諸島・トリトン島の12海里以内で「航行の自由作戦」を実施(報道)		12.18	中国軍 Su-30 戦闘機、日本海進出を初確認
	11. 1	「海賊対処要項」変更にかかる閣議決定(ソマリア沖・アデン湾において海賊対処行動に従事する艦艇を2隻から1隻に変更)		7. 4	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射(わが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)		12.19	「弾道ミサイル防衛能力の抜本的向上について」国家安全保障会議・閣議決定
	11.15	「南スーダン国際平和協力業務実施計画」変更の閣議決定(駆け付け警護の任務を付与)		7. 5	平成29年7月九州北部豪雨にかかる災害派遣(～8.20)		12.19	米国、2017年5月の悪意あるプログラム「ワナクライ」を用いたサイバー攻撃が北朝鮮によるものとして非難
	11.18	ロシア軍、択捉島及び国後島への地对艦ミサイル配備を発表		7. 5	ロシア艦艇16隻が宗谷海峡を通過し日本海へ移動		12.20	中国の電子戦機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海へ飛行
	11.23	「日韓秘密軍事情報保護協定」署名・発効		7.13	中国の爆撃機2機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋へ進出。別の爆撃機4機が沖縄本島と宮古島の間を抜けて東シナ海方面に飛行			
	11.25	爆撃機2機、情報収集機2機、戦闘機2機が、沖縄本島と宮古島間上空を通過(うち戦闘機を除く4機は先島諸島南方から飛来)		7.15	中国公船2隻が対馬下島(長崎県対馬市)の南西及び沖ノ島(福岡県宗像市)の北のわが国領海内を航行			
	12. 1	日仏防衛装備品・技術移転協定発効		7.17	中国公船2隻が艦作埼(青森県西津軽郡)の西北西及び龍飛埼(青森県東津軽郡)の北東のわが国領海内を航行			
12.10	中国の戦闘機2機、爆撃機2機、情報収集機2機が東シナ海から沖縄本島と宮古島間を通過(うち戦闘機を除く4機がバシー海峡方向に向けて飛行)	7.20	中国の電子戦機、情報収集機、爆撃機4機が沖縄本島と宮古島の間を抜け、東シナ海方面に飛行。爆撃機4機が沖縄本島・宮古島間を通過し、東シナ海から太平洋に進出					
12.22	自衛隊法第95条の2の運用に関する指針(国家安全保障会議決定)	7.24	中国の爆撃機が沖縄本島と宮古島間を抜け、東シナ海方面に飛行					
12.22	弾道ミサイル防衛能力向上型迎撃ミサイル(SM-3ブロックII A)の共同生産・配備段階への移行(国家安全保障会議決定)	7.28	岸田防衛大臣就任					
12.25	中国海軍空母を含む艦艇6隻が沖縄本島・宮古島間を通過し、西太平洋に進出(同空母の太平洋進出は初確認)	7.28	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射(わが国排他的経済水域(EEZ)内に落下)					
12.26	翁長沖縄県知事が、公有水面埋立承認取消処分を取消し(普天間飛行場代替施設建設事業)	8. 1	中国駐ジブチ保障基地の進駐式を実施					
12.27	「2016年中国の宇宙」白書発表	8. 3	小野寺防衛大臣就任					
2017 (平29)	1. 9	中国の爆撃機6機、早期警戒機、情報収集機が対馬海峡を通過し、日本海に進出	8. 9	中国の電子戦機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海方面に飛行				
	1.14	新たな日豪物品役務相互提供協定(ACSA)署名	8.10	米海軍駆逐艦が南シナ海の南沙諸島・ミステーフ礁の12海里以内で「航行の自由作戦」を実施(報道)				
	1.24	ロシア爆撃機2機、わが国周辺を一周する経路で飛行	8.12	中国の電子戦機、爆撃機2機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海方面に飛行				
	1.26	日英物品役務相互提供協定(ACSA)署名	8.13	中国の電子戦機2機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海方面に飛行				
	2. 8	米海軍P3哨戒機と中国軍用機異常接近(南シナ海)	8.14	中国の電子戦機が沖縄本島と宮古島間を通過し、東シナ海方面に飛行				
2.12	北朝鮮、弾道ミサイル1発発射	8.17	スペイン・バルセロナで車両突入事案発生					
		8.18	日英物品役務相互提供協定(ACSA)発効					
		8.23	ロシアの爆撃機2機が、わが国周辺を一周する経路で飛行					
		8.24	中国の爆撃機6機が沖縄本島と宮古島間を通過後、九州及び四国の南の太平洋上を飛行し、紀伊半島沖で反転して同様の経路で東シナ海に飛行(中国機が太平洋へ進出後、北東へ飛行したのは初)					
		8.26	海自SH-60Jヘリコプターが青森県竜飛崎西方海上に墜落					
		8.26	ドクラム地区における印中両軍の対峙に関し、インドは両国の撤退合意を発表					

年	防衛	国内	国際
2018 (平成30)	1. 9	日米防衛相電話会談	1. 9 南北高官級協議
	1. 9	平成29年度日米共同統合演習(指揮所演習)(～2.3)	1.10 潜水航行する中国潜水艦1隻が宮古島及び大正島周辺のわが国接続水域に入域(～1.11)
	1.15	日スペイン防衛相会談(東京)	1.11 中国艦艇1隻が大正島周辺のわが国接続水域に入域
	1.21	多国間共同訓練コブラ・ゴールド18への参加(～2.23)	1.17 米海軍駆逐艦1隻が南シナ海のスクアボロ礁の12海里以内で「航行の自由作戦」を実施(報道)
	1.26	空自三沢基地に初のF-35A配備	1.19 米国家防衛戦略発表
	1.26	日仏外務・防衛閣僚協議会合(「2+2」)(東京)	1.29 中国の情報収集機1機が対馬海峡を通過し、東シナ海から日本海に進出
	1.27	日仏防衛相会談(東京)	1.29 中国艦艇1隻が対馬海峡を北上、一時的に日本海に進出した後に同海峡を南下
	1.29	新潟県佐渡市における給水支援にかかる災害派遣(～2.2)	1.31 トランプ米国大統領一般教書演説
	1.30	石川県輪島市における給水支援にかかる災害派遣(～2.2)	2. 2 米国「核態勢の見直し」(NPR)を発表
	2. 6	福井県における大雪にかかる災害派遣(～2.10)	2. 5 モルディブ非常事態宣言
2.15	福井県福井市における除雪支援にかかる災害派遣(～2.18)	2. 8 北朝鮮、軍事パレードを実施	
2.16	「南スーダン国際平和協力業務実施計画」変更の閣議決定	2. 9 平昌オリンピック(～2.25)	
2.21	青森県上北郡東北町における燃料等の回収にかかる災害派遣(～3.7)	2.10 スリランカ非常事態宣言	
2.28	ラトビア防衛相会談(東京)	2.14 南アフリカ、ズマ大統領辞任	
3.26	海自練習機TC-90 5機のフィリピンへの移転完了	2.15 エチオピア首相辞任	
3.27	第22回アジア太平洋地域防衛当局者フォーラム(東京ディフェンスフォーラム)の開催(東京)(～3.28)	2.15 米国など、2017年6月に大規模な被害をもたらしたランサムウェア「Not Petya」が露によるものとして非難	
3.27	陸上総隊及び水陸機動団の新編並びに初の機動師団・旅団への改編	2.16 エチオピア非常事態宣言	
4. 6	Xバンド防衛通信衛星「きらめき1号」打ち上げ	2.23 米豪首脳会談	
4. 9	日越共同ビジョン署名	2.26 中国艦艇1隻が日本海進出(～2.28)	
4. 9	日ベトナム防衛相会談(東京)	2.27 中国のY-9情報収集機1機による対馬海峡の西水道通過を初確認	
4. 9	鳥根県大田市における給水支援にかかる災害派遣(～4.11)	3. 1 ロシアのプーチン大統領が年次教書演説で新型兵器を紹介	
4.11	大分県中津市における山崩れに伴う人命救助にかかる災害派遣(～4.23)	3. 5 第13回全国人民代表大会(全人代)第1回会議(～3.20)	
4.18	日マレーシア防衛装備品・技術移転協定署名・発効	3. 5 韓国、特別使節団が北朝鮮を訪問、金正恩委員長と会談	
4.20	日米防衛相会談(ワシントンD.C.)	3. 9 平昌パラリンピック(～3.18)	
4.21	日加物品役務相互協定(ACSA)署名	3.18 プーチン露大統領再選(4期目)	
4.29	沖縄県宮古島市伊良部島における給水支援にかかる災害派遣(～5.2)	3.18 トルコ政府、シリア・アフリン市の制圧を発表	
5. 4	日フィンランド防衛相会談(ヘルシンキ)	3.23 中国の爆撃機4機、情報収集機1機、電子戦機1機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に至り、その後反転して沖縄本島と宮古島間を通過して大陸へ飛行。同時刻、戦闘機(推定)2機も東シナ海から沖縄本島・宮古島間まで飛行	
5. 6	日エストニア防衛相会談(タリン)	3.23 中国海軍駆逐艦1隻が南シナ海の南沙諸島・ミスターフ礁の12海里以内で「航行の自由作戦」を実施(報道)	
5. 9	日中防衛当局間で海空連絡メカニズムに署名	3.25 北朝鮮、金正恩委員長訪中(～3.28)	
5.10	日UAE防衛協力・交流に関する覚書に署名	3.26 中国首脳会談	
5.15	「海洋基本計画」閣議決定	3.26 エジプト大統領選挙	
5.18	「南スーダン国際平和協力業務実施計画」変更の閣議決定	4. 5 中国艦艇3隻が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋へ進出	
5.21	日シンガポール防衛相会談(東京)	4.10 中国の無人機(BZK-005)とみられる機体が東シナ海(わが国の防空識別圏内)を飛行	
5.29	日米防衛相会談(ハワイ)	4.12 中国、南シナ海で海上阅兵式を開催	
5.31	日NATO国別パートナーシップ協力計画(IPCP)改定	4.14 米英仏、シリアの化学兵器関連施設に対する軍事行動	
6. 2	小野寺防衛大臣の第17回IISSアジア安全保障会議(ジャングリア会合)出席(～6.3)	4.18 中国の爆撃機2機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、パシフィック方面へ飛行	
6. 2	日英防衛相会談(シンガポール)	4.19 中国の爆撃機2機、戦闘機(推定)2機、電子戦機1機、情報収集機1機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に至り、その後、爆撃機2機、電子戦機1機、情報収集機1機はパシフィック方面へ飛行	
6. 2	日フィリピン防衛相会談(シンガポール)	4.20 北朝鮮、「核実験と大陸間弾道弾ロケット試験発射」の中止及び核実験場の廃棄を表明	
6. 2	日独防衛相会談(シンガポール)	4.20 中国の爆撃機2機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に至り、パシフィック方面へ飛行	
6. 2	日米豪防衛相会談(シンガポール)	4.20 中国の空母「遼寧」の艦載戦闘機(推定)が太平洋上で飛行するのを初確認	
6. 2	日ベトナム防衛相会談(シンガポール)	4.21 空母「遼寧」を含む中国艦艇7隻が沖縄本島と宮古島間を通過し東シナ海へ移動	
6. 3	日韓防衛相会談(シンガポール)	4.24 中国艦艇1隻が日本海進出(～4.29)	
6. 3	日仏防衛相会談(シンガポール)	4.26 中国の爆撃機2機、戦闘機(推定)2機、電子戦機1機、情報収集機1機が沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に至り、戦闘機(推定)2機は反転して沖縄本島・宮古島間を再通過して大陸方面へ飛行、爆撃機2機、電子戦機1機、情報収集機1機はパシフィック方面へ飛行	
6. 8	日中防衛当局間の海空連絡メカニズム運用開始	4.27 南北首脳会談、「板門店宣言文」合意	
6.14	日米防衛相電話会談	4.28 中国の情報収集機1機が対馬海峡を通過し、東シナ海から日本海に進出	
6.18	大阪府北部を震源とする地震にかかる災害派遣(～6.26)	5. 8 中国首脳会談	
6.19	平成30年度自衛隊統合防災演習(～6.22)	5. 8 トランプ米国大統領、イランとの核合意からの離脱を発表	
6.29	日米防衛相会談(東京)	5.11 中国の爆撃機2機、戦闘機(推定)2機は沖縄本島・宮古島間を通過して太平洋に至り、戦闘機(推定)2機はその後反転して再び沖縄本島・宮古島間を通過し大陸方面へ飛行、爆撃機2機はパシフィック方面へ飛行	
7. 6	平成30年7月豪雨にかかる災害派遣(～8.18)	爆撃機2機、情報収集機1機及び電子戦機1機はパシフィック方面の太平洋から沖縄本島・宮古島間を通過して東シナ海へ移動	
7.11	平成30年7月豪雨に係る即応予備自衛官の災害等招集を閣議決定	5.12 仏パリ中心部オペラ座付近で襲撃事案発生	
7.11	即応予備自衛官に対する災害等招集命令(～7.31)	5.13 インドネシア・スラバヤの教会で自爆テロ事案が発生	
7.13	日仏物品役務相互協定(ACSA)署名	5.13 中国初の国産空母、第1回目の海上試験を実施(～5.18)	
7.31	日露防衛相会談(モスクワ)	5.18 中国の爆撃機などが南シナ海で離着陸訓練を実施(西沙諸島ウッディー島との指摘)	
7.31	日露外務・防衛閣僚協議(「2+2」)(モスクワ)	5.21 米国、新たな対イラン戦略を発表	
8. 6	山形県最上郡戸沢村における給水・給食にかかる災害派遣(～8.8)	5.25 中国の爆撃機2機が沖縄本島と宮古島間を通過して東シナ海へ飛行	
8.10	日米防衛相電話会談	5.26 南北首脳会談	
8.10	群馬県草津白根山付近における行方不明機の捜索にかかる災害派遣(～8.11)	5.27 米海軍駆逐艦1隻・巡洋艦1隻が南シナ海の西沙諸島の12海里以内で「航行の自由作戦」を実施(報道)	
8.20	日印防衛相会談(デリー)	6. 3 中国艦艇1隻が沖縄本島・宮古島間を通過して日本海へ進出	
8.21	日スリランカ防衛相会談(スリジャヤワルダナプラコッテ)	6. 4 中国の情報収集機1機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、パシフィック方面へ飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島間を通過	
9. 1	平成30年度在外邦人等保護措置訓練(国外)(～9.9)	6. 4 中国艦艇1隻が沖縄本島・宮古島間を通過し東シナ海へ移動	
9. 3	日豪防衛相電話会談	6.12 米朝首脳会談	
9. 4	日オランダ防衛相会談(ハーグ)	6.17 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を南東進し、太平洋へ向け航行	
9. 4	小野寺防衛大臣とOPCW事務局長との会談(ハーグ)	6.18 米国防省、フリーダム・ガーディアンを停止を発表	
		6.19 金正恩委員長訪中(～6.20)	
		6.19 中国首脳会談	
		6.22 米国防省、韓国海兵隊派遣プログラムの停止を発表	
		6.23 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を北進し、東シナ海へ向け航行	
		6.24 中国艦艇1隻が日本海進出(～6.29)	
		6.24 トルコ大統領選挙及び議会総選挙	
		6.27 南スーダンで恒久的停戦合意が成立	
		6.29 中国海軍病院船が、尖閣諸島大正島北のわが国接続水域に入域	

年	防 衛	国 内	国 際
9. 6	日伊防衛相会談（ローマ）	11.15	第21回ASEAN+3首脳会議（シンガポール）
9. 6	北海道胆振東部地震にかかる災害派遣（～10.14）	11.15	東アジア首脳会議（シンガポール）
9. 7	北海道胆振東部地震に係る即応予備自衛官の災害等招集を閣議決定	11.15	日インドネシア首脳会談（シンガポール）
9. 7	即応予備自衛官に対する災害等招集命令（～9.24）	11.15	日ニュージーランド首脳会談（シンガポール）
9.11	日マレーシア防衛相会談（東京）	11.15	日フィリピン首脳会談（シンガポール）
9.11	日マレーシア防衛協力・交流に関する覚書署名	11.16	日豪首脳会談（オーストリア）
9.21	日エストニア防衛相会談（東京）	11.17	日バブアニューギニア首脳会談（ポート・モレスビー）
10. 2	岩屋防衛大臣就任	11.18	APEC首脳会議（ポート・モレスビー）
10. 3	インドネシアでの地震・津波に対する国際緊急援助活動（～10.25）	11.18	日チリ首脳会談（ポート・モレスビー）
10.10	日豪防衛相会談（シドニー）	11.18	日加首脳会談（ポート・モレスビー）
10.10	日豪外務・防衛閣僚協議（「2+2」）（シドニー）	11.19	日ブルキナファソ首脳会談（東京）
10.12	日ウクライナ防衛協力・交流に関する覚書署名	11.27	日ヨルダン首脳会談（東京）
10.13	平成30年度日米共同統合防災共同訓練（～10.14）	11.30	G20ブエノスアイレス・サミット（ブエノスアイレス）（～12.1）
10.14	自衛隊記念日行事観閲式	11.30	日仏首脳会談（ブエノスアイレス）
10.19	日米防衛相会談（シンガポール）	11.30	日米首脳会談（ブエノスアイレス）
10.19	日中防衛相会談（シンガポール）	11.30	日印首脳会談（ブエノスアイレス）
10.19	日米韓防衛相会談（シンガポール）	11.30	日中首脳会談（ブエノスアイレス）
10.19	日シンガポール防衛相会談（シンガポール）	11.30	東京地裁立川支部、横浜地裁騒音訴訟（第9次・12次）判決
10.20	日韓防衛相会談（シンガポール）	12. 1	日露首脳会談（ブエノスアイレス）
10.20	日ASEAN防衛担当大臣会合（シンガポール）	12. 1	日英首脳会談（ブエノスアイレス）
10.20	第5回拡大ASEAN国防相会議（シンガポール）	12. 1	日トルコ首脳会談（ブエノスアイレス）
10.24	山口県周防大島町における給水支援にかかる災害派遣（～11.7）	12. 1	日EU首脳会談（ブエノスアイレス）
10.29	平成30年度日米共同統合演習（KeenSword19/30FTX）（～11.8）	12. 2	日ウルグアイ首脳会談（モンテビデオ）
12. 6	四国沖における米軍機の乗員の捜索救助にかかる災害派遣（～12.11）	12. 2	日パラグアイ首脳会談（アスンシオン）
12.11	平成30年度在外邦人等保護措置訓練（国内）（～12.14）	12. 5	若嶽破砕等行為の差止訴訟について福岡高裁判決（普天間飛行場代替施設建設）
12.20	韓国艦艇による海自哨戒機への火器管制レーダー照射事案	12.11	日ガーナ首脳会談（東京）
12.25	岐阜県関市における豚熱（CSF）にかかる初の災害派遣（～12.27）	12.13	日モンゴル首脳会談（東京）
12.28	韓国艦艇の火器管制レーダー照射事案に関する動画を公表	12.18	日南アフリカ首脳会談（東京）
			「平成31年度以降に係る防衛計画の大綱について」「中期防衛力整備計画（平成31年度～平成35年度）について」国家安全保障会議、閣議決定
6.29			在韓米軍司令部、ソウルから平澤へ移転
6.29			米NBC、北朝鮮が秘密施設で核燃料（濃縮ウラン）を増産中と報道
7. 1			中国海警部隊、武警隷下に編入
7. 7			米艦艇2隻が台湾海峡通過
7.10			韓国政府、米韓演習中止に伴い今夏予定の韓国単独の「乙支（ウルチ）演習」も中止すると発表
7.12			NATOブリュッセル首脳会合
7.23			北朝鮮分析サイト「38ノース」、東倉里の衛星発射場で主要施設の解体が始まったと発表。※8月22日のレポートでは解体作業が8月3日以降、停滞と発表
7.27			中国の情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海に進出、その後反転して再び東シナ海へ飛行
7.27			中国艦艇1隻が日本海進出
8. 3			中国が初モデルの極超音速飛行体の発射試験に成功と発表
8. 6			中国艦艇3隻が大隅海峡を西進し、東シナ海へ向けて航行
8. 8			中国艦艇3隻が大隅海峡を東進し、太平洋へ向けて航行
8.14			英ロンドンで車両突入事案発生
8.28			中国艦艇1隻が日本海進出（～8.29）
8.29			中国の情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海に進出、その後反転して再び東シナ海へ飛行
8.29			ロシア艦艇14隻が宗谷海峡を通過しオホーツク海へ移動（～8.30）
9. 1			ロシアの哨戒機2機が、わが国周辺を一周する経路で飛行
9. 1			ロシア艦艇28隻が宗谷海峡を通過し日本海へ移動（～9.2）
9. 6			米印防衛・外務2+2
9. 9			平壤で建国70周年慶祝閱兵式（軍事パレード）。ICBMなど弾道ミサイルは登場せず。
9.11			ロシアが大規模演習「ヴォストーク2018」の実動段階を開始（～9.17）
9.12			南スーダン政府及び反政府勢力を含む関係者が、「再活性化された衝突解決合意」に署名
9.14			南北共同連絡事務所が開所（開城）
9.18			米国防省サイバー戦略公表
9.18			文在寅韓国大統領訪朝（～9.20）
9.18			南北首脳会談（～9.19）
9.18			シリア政府軍が露軍航空機を誤射、撃墜
9.19			ロシアの戦闘機を含む3機が日本海を長距離飛行（Su-35戦闘機を対領空侵犯措置により初確認）
9.20			米国防省、中国中央軍事委員会装備発展部を制裁対象に指定
9.24			米政府、台湾への武器売却（3.3億ドル相当）を議会に通知
9.30			米海軍駆逐艦1隻が南沙諸島・ガベン礁及びジョンソン南礁の12海里以内で「航行の自由作戦」を実施（報道）
9.30			中国軍の駆逐艦が米艦艇に異常に接近
10. 2			中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を北進、東シナ海へ向けて航行
10. 2			イラク新政権発足
10. 2			サウジ人ジャーナリストが在トルコ総領事館で死亡
10. 4			米国家対テロ戦略発表
10.19			米韓政府、12月に予定されていた合同軍事演習「ヴィジラント・エース」の中止を発表
10.20			トランプ大統領、INF全廃条約離脱方針を表明
10.20			アフガニスタン下院選挙
10.22			米艦艇2隻が台湾海峡通過
10.22			中国・ASEAN初の海上共同演習（湛江）（～10.28）
10.25			安倍首相訪中（～10.27）
10.25			イスラエル・オマーン首脳会談
10.28			中国艦艇1隻が日本海進出（～10.29）
10.29			中国の情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海に進出、その後反転して再び東シナ海へ飛行
11.11			第一次世界大戦終戦100周年記念式典（パリ）
11.17			APEC首脳会議（バブアニューギニア）（～11.18）
11.24			台湾統一地方選で民進党が大敗、蔡英文総統が党主席辞任
11.25			中国艦艇1隻が日本海進出（～11.26）
11.26			米海軍巡洋艦1隻が南沙諸島周辺で「航行の自由作戦」を実施（報道）
11.26			中国の情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海に進出、その後反転して再び東シナ海へ飛行
11.28			米艦艇2隻が台湾海峡通過
12. 1			米中首脳会談
12. 5			米海軍駆逐艦1隻がビョートル大帝湾周辺で「航行の自由作戦」を実施（報道）
12. 6			イエメン和平協議（～12.13）
12. 7			中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を南東進、太平洋へ向けて航行
12. 8			中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を西進し、東シナ海へ向けて航行
12.11			中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を南東進、太平洋へ向けて航行
12.12			中国の情報収集機1機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、奄美大島沖まで飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島間を通過
12.14			中国の情報収集機1機が沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋に至り、奄美大島沖まで飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島間を通過
12.14			中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を北西進、東シナ海へ向けて航行
12.27			UAEが在シリア大使館を再開
12.27			中国の情報収集機1機が、東シナ海から対馬海峡を通過して日本海に飛来し、その後反転して再び東シナ海へ飛行

年	防 衛	国 内	国 際
2019 (平成31)	1.11 日仏防衛相会合（プレスト）	1. 8 日ルワンダ首脳会談（東京）	1. 1 米イージス駆逐艦1隻が西沙諸島で「航行の自由作戦」実施
	1.11 日仏外務・防衛閣僚会合（「2+2」）（プレスト）	1. 8 日加首脳電話会談	1. 1 金正恩委員長、新年の辞で、これ以上核兵器の製造・実験を行わず、使用・拡散もしないと宣言
	1.14 多国間共同訓練コブラ・ゴールド19（～2.23）	1. 9 日蘭首脳会談（ロッテルダム）	1. 7 金正恩委員長、訪中（～1.10）
	1.17 岩屋防衛大臣とチャナハン米国防長官代行の会談（ワシントンD.C.）	1.10 日英首脳会談（ロンドン）	1. 7 米艦艇1隻が西沙諸島周辺の12海里内で「航行の自由作戦」を実施
	1.21 平成30年度自衛隊統合演習（指揮所演習）（～1.26）	1.22 日露首脳会談（モスクワ）	1.15 韓国、「2018国防白書」発表
	1.21 韓国艦艇の火器管制レーダー照射事案に関する防衛省としての最終見解を公表	1.23 日ブラジル首脳会談（ダボス）	1.16 ロシアのSu-24戦術偵察機1機が佐渡沖から秋田県沖まで飛行
	1.23 日豪防衛相会談（東京）	1.29 日カタール首脳会談（東京）	同時帯、別の同型機1機が礼文島沖から奥尻島沖まで飛行
	1.23 埼玉県比企郡ときがわ町における山林火災にかかるとの災害派遣（～1.25）	2. 0 日米首脳電話会談	1.17 米国がミサイル防衛見直し（MDR）を発表
	1.24 和歌山県田辺市における山林火災にかかるとの災害派遣（～1.26）	2.05 日オーストリア首脳会談（東京）	1.17 ロシアのIL-38哨戒機1機が山陰沖から北海道沖まで飛行
	2. 5 日フィンランド防衛相会談（東京）	2.28 日米首脳電話会談	1.24 米艦艇2隻が台湾海峡を通過
	2. 5 日フィンランド防衛協力・交流に関する覚書署名	3. 8 日パラオ首脳会談（東京）	1.24 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行
	2. 5 愛知県などにおける豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～2.9）	3.24 政府専用機がB-747からB-777に任務交代	2. 2 米国がINF全廃条約からの脱退を通告
	2.14 愛知県田原市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～2.20）	3.31 牧港補給地区（第5ゲート付近の区域）の土地の返還	2.11 米駆逐艦2隻、ミステーフ礁周辺で「航行の自由作戦」を実施
	2.19 岐阜県瑞浪市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～2.21）	4. 4 日バハマ首脳会談（東京）	2.15 ロシアのTu-95爆撃機2機が山陰沖から日本海を北上し、オホーツク海へ飛行するとともに、Su-35戦闘機2機が山陰沖から佐渡沖まで、別のSu-35戦闘機2機が佐渡沖から礼文島沖まで飛行
	2.20 築城基地所属F-2のレーダー航跡消失にかかるとの航空救難	4.16 福岡高裁那覇支部、普天間基地騒音訴訟（第3次・5次）判決	2.15 ロシアのTu-95爆撃機2機が太平洋を北海道沖から南下し、四国沖で反転した後、日本海の北海道沖へ飛行
	3. 8 ADMMプラス防衛医学実動演習（ラクナウ）（～3.18）	4.23 日仏首脳会談（パリ）	2.16 中国艦艇3隻が日本海を通過
	3.12 第23回アジア太平洋地域防衛当局者フォーラム（東京ディフェンス・フォーラム）の開催（東京）（～3.13）	4.24 日伊首脳会談（ローマ）	2.23 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海を飛行した後反転し、再び東シナ海を飛行
	3.12 UH-1Hの部品等の無償譲渡にかかる引渡し式典、一部の部品などの引渡し	4.24 日ポーランド首脳会談（プラチスラバ）	2.25 米艦艇2隻、台湾海峡を通過
	3.25 日オマーン防衛協力・交流に関する覚書署名	4.25 日スロバキア首脳会談（プラチスラバ）	2.27 第2回米朝首脳会談（～2.28）
	3.25 日オマーン防衛相会談（東京）	4.25 日チェコ首脳会談（プラチスラバ）	3. 4 ロシアがINF全廃条約の義務履行停止を米側に通告
	3.26 奄美駐屯地及び宮古島駐屯地の新設	4.25 日EU定期首脳協議（ブリュッセル）	3.15 ニュージーランドのクライストチャーチで51人が死亡する銃乱射事件発生
	3.27 愛知県瀬戸市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～3.30）	4.26 日米首脳会談（ワシントンD.C.）	3.19 中国のY-9哨戒機2機による東シナ海への国防識別圏内の飛行を初確認
	3.28 愛知県田原市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～4.1）	4.28 日加首脳会談（オタワ）	3.24 タイ下院総選挙
	4. 2 「シナイ半島国際平和協力業務実施計画」の閣議決定	4.30 退位礼正殿の儀	3.24 米艦艇2隻、台湾海峡を通過
	4. 4 日伊防衛装備品・技術移転協定発効		3.25 トランプ米大統領、ゴラン高原のイスラエル主権を認定
	4. 5 長野県佐久穂町における山林火災にかかるとの災害派遣（～4.7）		3.27 ロシアのIL-38哨戒機1機が山陰沖から北海道沖まで飛行
	4. 9 三沢基地所属F-35Aの墜落にかかるとの航空救難		3.28 中国艦艇3隻が大隅海峡を東進し、太平洋に向けて航行
	4.10 愛知県瀬戸市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～4.13）		3.30 中国のH-6爆撃機4機、Tu-154情報収集機1機及び推定戦闘機2機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島間を通過して太平洋を飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過
	4.17 日フィリピン防衛相会談（東京）		3.31 中国軍機2機による台湾海峡「中間線」越え飛行
	4.17 岐阜県東海市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～4.19）		4. 1 中国のY-9情報収集機1機及びH-6爆撃機2機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋を飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過
	4.19 岩屋防衛大臣とチャナハン米国防長官代行との会談（ワシントンD.C.）		4. 2 ロシア艦艇3隻が対馬海峡を南下し東シナ海に向けて移動
	4.19 日米安全保障協議委員会（「2+2」）（ワシントンD.C.）		4. 2 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行
			4. 5 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、一時的に太平洋に向けて航行
			4. 5 ロシアのIL-38哨戒機1機が山陰沖から能登半島沖を飛行
			4. 6 仏艦艇1隻が台湾海峡を通過
			4. 9 イスラエル議会総選挙
			4.15 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南東進し、一時的に太平洋に進出したが、同日に沖縄本島と宮古島間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行
			4.15 中国のH-6爆撃機4機及びY-9電子戦機1機がバシー海峡方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して東シナ海を飛行
			4.15 米政府、台湾への武器売却（5億ドル相当）を議会に通知
			4.17 インドネシア大統領選挙
			4.21 スリランカ・コロμποなどでイスラム過激派による同時爆破テロ発生
			4.24 金正恩委員長、訪露（～4.26）
			4.26 ロシア艦艇5隻が対馬海峡を南下し東シナ海へ向けて移動
			4.28 米艦艇2隻が台湾海峡を通過
			4.28 ロシア艦艇4隻が対馬海峡を北上し日本海へ向け移動
			4.29 中露海軍共同演習「海上協力2019」（青島）（～5.4）
			5. 3 ロシアのTu-142哨戒機2機が日本海から対馬海峡を通過して東シナ海へ飛行した後、再び対馬海峡を通過して日本海を飛行
		5. 4 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射	
		5. 6 米艦艇2隻がガベン礁・ジョンソン南礁の12海里内で「航行の自由作戦」を実施	
		5. 6 ロシア艦艇5隻が対馬海峡を北上し日本海へ向け移動	
		5. 9 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射	
		5.11 ロシア艦艇3隻が津軽海峡を東進し太平洋へ向けて移動	
		5.19 豪州連邦議会総選挙	
		5.19 米艦艇1隻が中沙諸島のスカーボロ礁の12海里以内で航行させる「航行の自由作戦」を実施	
		5.22 米艦艇2隻が台湾海峡を通過	
		5.23 パキスタン、弾道ミサイル発射実験	
		5.26 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、一時的に太平洋に進出したが、30日に沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海に向けて航行	
		5.27 台湾軍、「漢光35号」統合実動演習を実施（～5.31）	
		5.29 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋を飛行、その後反転して、再び沖縄本島と宮古島間を通過。同時帯、中国のY-8電子戦機1機が東シナ海を対馬海峡付近まで飛行	
		5.30 インド、第2次モディ政権発足	
		6. 1 米国防省がインド太平洋戦略報告書（IPSR）を発表	
		6. 7 フィリピン海で米軍とロシア軍の艦船が異常接近	
		6. 8 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を東進しオホーツク海へ向け移動	
		6. 8 ロシア艦艇2隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海に向けて航行	
		6.10 空母「遼寧」含む中国艦艇6隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、太平洋へ向け航行	
		6.12 ロシア艦艇3隻が対馬海峡を北上	
		6.13 ホルムズ海峡付近において日本関係船舶を含む民間船舶が攻撃を受ける事案発生	
		6.14 中国公船が尖閣諸島周辺の接続水域内を過去最長となる64日間連続航行	
		6.16 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行	
2019 (令和元)	5. 2 日ベトナム防衛相会談（ハノイ）	5. 1 剣聖等承継の儀	
	5. 2 防衛産業間協力の促進の方向性に係る日ベトナム防衛当局間の覚書への署名	5. 1 即位後朝見の儀	
	5.17 「南スーダン国際平和協力業務実施計画」変更の閣議決定	5. 6 日米首脳電話会談	
	5.17 愛知県田原市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～5.20）	5.17 改正ドローン規制法が成立	
	5.18 鹿児島県屋久島における豪雨による孤立者の救助等にかかるとの災害派遣（～5.20）	5.23 日印首脳電話会談	
	5.19 鹿児島県口永良部島における豪雨による断水被害等にかかるとの災害派遣（～5.24）	5.27 日米首脳会談（東京）	
	5.21 令和元年度自衛隊統合防災演習（～5.24）	5.29 日バングラデシュ首脳会談（東京）	
	5.22 日シンガポール防衛相会談（東京）	5.30 日ラオス首脳会談（東京）	
	5.23 日カタール防衛相会談（東京）	5.30 日サウジアラビア首脳電話会談	
	5.27 東京都檜原村における山林火災にかかるとの災害派遣（～5.29）	5.31 日アラブ首長国連邦首脳電話会談	
	5.27 千葉県大町町における船舶衝突事故に伴う行方不明者救助にかかるとの災害派遣（～5.31）	5.31 日マレーシア首脳会談（東京）	
	5.27 北海道雄武町における山林火災にかかるとの災害派遣（～6.4）	5.31 日カンボジア首脳会談（東京）	
	5.30 日露防衛相会談（東京）	5.31 日フィリピン首脳会談（東京）	
	5.30 日露外務・防衛閣僚協議（「2+2」）（東京）	6. 6 東京高裁、横田基地騒音訴訟（第10、11次）判決	
	5.31 岩谷防衛大臣の第18回IISSアジア安全保障会議（シャングリラ会合）出席（～6.2）	6. 1 日スイス首脳会談（東京）	
	6. 1 日豪防衛相会談（シンガポール）	6.12 日イラン首脳会談（テヘラン）	
	6. 1 日中防衛相会談（シンガポール）	6.14 日米首脳電話会談	
6. 1 日米韓防衛相会談（シンガポール）	6.25 日アラブ首長国連邦電話会談		
6. 3 日加防衛相会談（東京）	6.26 日仏首脳会談（東京）		
6. 4 岩屋防衛大臣とチャナハン米国防長官代行との会談（東京）	6.27 日EU首脳会談（大阪）		
6. 5 岐阜県山県市における豚熱（CSF）にかかるとの災害派遣（～6.8）	6.27 日印首脳会談（大阪）		
	6.27 日アルゼンチン首脳会談（大阪）		
	6.27 日エジプト首脳会談（大阪）		
	6.27 日豪首脳会談（東京）		
	6.27 日中首脳会談（大阪）		
	6.28 安倍総理のG20大阪サミットの開催（～6.29）		
	6.28 日米首脳会談（大阪）		
	6.28 日米印首脳会談（大阪）		
	6.28 日独首脳会談（大阪）		
	6.28 日英首脳会談（大阪）		
	6.28 日タイ首脳会談（大阪）		
	6.29 日南アフリカ首脳会談（大阪）		

年	防 衛	国 内	国 際
6.17	イージス・アショア整備推進本部の設置	6.29 日ブラジル首脳会談（大阪）	6.16 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋を飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過
6.18	日パキスタン防衛協力・交流に関する覚書への署名	6.29 日露首脳会談（大阪）	6.18 カナダ艦艇2隻が台湾海峡を通過
6.21	高知県安芸郡北川村における山林火災にかかわる災害派遣（～6.22）	6.30 日サウジアラビア首脳会談（大阪）	6.20 ロシアのTu-95爆撃機2機がわが国を周回飛行し、太平洋を北上する際、2度にわたり領空侵犯
6.25	日米防衛相電話会談	7. 1 日トルコ首脳会談（東京）	6.20 یشان革命ガード、ホルムズ海峡上空で無人機を撃墜
6.26	日仏物品役務相互協定（ACSA）発効	7.23 日サウジアラビア首脳電話会談	6.20 習近平国家主席が北朝鮮を訪問（中国国家主席による訪朝は2005年の胡錦濤前国家主席以来約14年ぶり。習近平主席の訪朝は2008年の国家副主席としての訪朝以来約11年ぶり）
6.29	愛知県西尾市における豚熱（CSF）にかかわる災害派遣（～7.2）	7.23 TICAD7関係閣僚会議（東京）	6.21 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を東進
7. 3	岐阜県恵那市における豚熱（CSF）にかかわる災害派遣（～7.5）	8. 2 日英首脳電話会談	6.23 ASEAN首脳会議、「インド太平洋に関するASEANアウトLOOK」（AOIP）を採択
7.18	日加物品役務相互協定（ACSA）発効	8. 24 ビアリッツサミット（フランス）（～11.26）	6.23 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
7.24	三重県いなべ市における豚熱（CSF）にかかわる災害派遣（～7.5）	8.24 日独首脳会談（ビアリッツ）	6.30 米朝首脳が板門店において面会
7.25	日本国内における合衆国軍隊の使用する施設・区域外での合衆国軍用航空機事故に関するガイドライン改正	8.25 日加首脳会談（ビアリッツ）	7. 1 ロシア潜水艇で火災が発生し、14名の乗組員が死亡
7.26	日スリランカ防衛協力・交流に関する覚書への署名	8.25 日英首脳電話会談（ビアリッツ）	7. 2 6月から7月にかけて、中国が南シナ海において初となる対艦彈道ミサイルの発射実験（報道）
8. 7	日米防衛相会談（東京）	8.28 日エジプト首脳会談（東京）	7. 6 中国艦艇2隻が対馬海峡を南下
8.28	令和元年8月の前線に伴う大雨にかかわる災害派遣（～10.7）	8.28 日南アフリカ首脳会談（横浜）	7. 8 米政府、台湾への武器売却（22億ドル相当）を議会に通知
9. 2	日印防衛相会談（東京）	8.28 日アルジェリア首脳会談（横浜）	7.12 米軍が国家軍事戦略の概要を公表
9.10	令和元年房総半島台風（台風第15号）にかかわる災害派遣（～10.7）	8.28 日ケニア首脳会談（横浜）	7.15 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
9.17	北海道納沙布岬東方沖における漁船の捜索にかかわる災害派遣（～9.21）	8.28 日マリ首脳会談（横浜）	7.22 中国艦艇1隻が対馬海峡北上し、一時的に日本海へ進出したが、23日に対馬海峡を南下し、東シナ海に向けて航行
9.22	岐阜県恵那市における豚熱（CSF）にかかわる災害派遣（～9.24）	8.28 日トーゴ首脳会談（横浜）	7.23 中国のH-6爆撃機2機及びロシアのTu-95爆撃機2機が、ともに対馬海峡を通過し、東シナ海を南下。その後、中国機2機は北西の大陸方向に飛行し、ロシア機2機は、沖縄本島及び宮古島の間を通過して太平洋を飛行した後反転し、再び沖縄本島及び宮古島の間を通過し、東シナ海を北上した後、再び対馬海峡を通過。また、ロシア機の支援をしていたとされるA-50早期警戒管制機が竹島を領空侵犯
9.23	日米防衛相電話会談	8.29 日ウガンダ首脳会談（横浜）	7.24 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
9.24	山梨県南都留郡志村における行方不明者捜索にかかわる災害派遣（～9.28）	8.29 日ルワンダ首脳会談（横浜）	7.24 中国国防白書「新時代における中国の国防」を発行（約4年ぶり10回目）
10. 1	日イラン防衛相電話会談	8.29 日ギニアビサウ首脳会談（横浜）	7.25 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
10. 3	日豪防衛相電話会談	8.29 日ガーボベルデ首脳会談（横浜）	7.25 中国艦艇4隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、太平洋に向けて航行
10. 3	日米防衛相電話会談	8.29 日ルワンダ首脳会談（横浜）	7.25 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
10. 3	日サウジアラビア防衛相電話会談	8.29 日モーリシャス首脳会談（横浜）	7.27 中国艦艇2隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、太平洋に向けて航行
10. 9	日ラオス防衛協力・交流に関する覚書への署名	8.29 日中央アフリカ首脳会談（横浜）	7.31 北朝鮮、弾道ミサイル（可能性）2発発射
10.12	令和元年東日本台風（台風第19号）にかかわる災害派遣（～11.30）	8.29 日ナミビア首脳会談（横浜）	8. 1 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
10.14	令和元年東日本台風（台風第19号）にかかわる即応予備自衛官の災害等招集及び予備自衛官の災害招集を閣議決定	8.29 日セネガル首脳会談（横浜）	8. 1 中国艦艇6隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海に向けて航行
10.14	即応予備自衛官に対する災害等招集命令及び予備自衛官に対する災害招集命令（～11.9）	8.29 日ニジェール首脳会談（横浜）	8. 2 メドベージェフ首相が択捉島訪問
10.16	日カタール防衛相電話会談	8.29 日シエラレオネ首脳会談（横浜）	8. 2 北朝鮮、弾道ミサイル（可能性）2発発射
10.24	河野防衛大臣とハリファ・パーレン国軍司令官との電話会談	8.29 日サントメ・プリンシペ首脳会談（横浜）	8. 2 INF全廃条約終了
10.24	日 UAE 防衛相電話会談	8.29 日ナイジェリア首脳会談（横浜）	8. 6 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
10.25	日豪防衛相電話会談	8.30 日ジンバブエ首脳会談（横浜）	8. 8 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を東進
10.28	日オマーン防衛相電話会談	8.30 日リベリア首脳会談（横浜）	8. 8 ロシアのTu-142哨戒機2機が日本海から対馬海峡を通過して東シナ海へ飛行した後、再び対馬海峡を通過して日本海へ飛行
10.29	日印防衛相電話会談	8.30 日ベナン首脳会談（横浜）	8. 8 ロシア北部アルハンゲルスク付近のロシア軍施設で、放射能漏れを伴うとされる爆発によりロシア国防省及び国営原子力関連企業の職員など複数人が死亡
10.29	日デンマーク防衛相電話会談	8.30 日マダガスカル首脳会談（横浜）	8.10 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
11. 8	日英防衛相電話会談	8.31 日セーシェル首脳会談（東京）	8.15 ロシア艦艇3隻が宗谷海峡を東進
11.12	「シナイ半島国際平和協力業務実施計画」変更の閣議決定	8.31 日エスワティニ首脳会談（東京）	8.16 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
11.12	海賊対処行動の継続の閣議決定	8.31 日コモロ首脳会談（東京）	8.16 安保理、カンシール情勢にかかわる非公式会合を実施
11.16	第6回拡大ASEAN防衛相会議及び第5回日ASEAN防衛担当相会合（タイ）（～11.18）	8.31 日コートジボワール首脳会談（東京）	8.18 中国艦艇2隻が対馬海峡を北上
11.17	「ビエンチャン・ビジョン2.0」発表	8.31 日レソト首脳会談（東京）	8.18 米国が中距離で通常弾頭の上地発射型巡航ミサイルの発射実験を実施
11.17	日タイ防衛相会談（バンコク）	8.31 日タンザニア首脳会談（東京）	8.20 米政府、台湾への武器売却（80億ドル相当）を議会に通知
11.17	日タイ防衛協力・交流に関する覚書への署名	8.31 日ソマリア首脳会談（横浜）	8.22 中国艦艇2隻が対馬海峡を南下
11.17	日韓防衛相会談（バンコク）	8.31 日ガーナ首脳会談（東京）	8.23 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
11.17	日印防衛相会談（バンコク）	9. 5 日印首脳会談（ウラジオストク）	8.24 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
11.17	日米韓防衛相会談（バンコク）	9. 5 日モンゴル首脳会談（ウラジオストク）	8.25 ロシア艦艇7隻が宗谷海峡を東進
11.17	日ニューージーランド防衛相会談（バンコク）	9. 5 日露首脳会談（ウラジオストク）	8.28 米艦艇1隻が南沙諸島フィアークロス礁及びミスチーフ礁の12海里内で「航行の自由作戦」を実施
11.17	日フィリピン防衛相会談（バンコク）	9.13 日露首脳会談（ウラジオストク）	8.29 米軍機1機が台湾海峡を飛行
11.17	日チャーン防衛相会談（バンコク）	9.18 日コンゴ首脳会談（東京）	8.29 米国が第11の統合軍である宇宙コマンドを創設
11.17	日シンガポール防衛相会談（バンコク）	9.19 日豪首脳電話会談	9. 2 初の米ASEAN海上共同演習（AUMX）を実施（～9.6）
11.18	日米防衛相会談（バンコク）	9.23 日ニューージーランド首脳会談（東京）	9. 5 英艦艇1隻がバラル諸島付近を航行
11.18	日インドネシア防衛相会談（バンコク）	9.23 第74回国連総会出席（ニューヨーク）（～9.26）	9.10 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
11.20	日豪防衛相会談（東京）	9.23 日ヨルダン首脳会談（ニューヨーク）	9.10 カナダ艦艇1隻が台湾海峡を通過
11.21	ジブチ共和国における大雨、洪水被害に対する国際緊急援助活動（ジブチ）（～11.23）	9.24 日イラン首脳会談（ニューヨーク）	9.11 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
11.23	第15回IISS 地域安全保障サミット（マナーマ対話）（マナーマ）（～11.24）	9.25 日米首脳会談（ニューヨーク）	9.11 台湾が国防報告書を公表（2年ぶり15回目）
11.23	日仏防衛相会談（マナーマ）	9.25 日EU首脳会談（ニューヨーク）	9.13 米艦艇1隻が西沙諸島周辺海域で「航行の自由作戦」を実施
11.24	河野防衛大臣とハリファ・パーレン国軍司令官との会談（マナーマ）	9.27 日EU首脳会談（ブリュッセル）	9.14 サウジアラビアの石油施設への攻撃
11.24	河野大臣とイエメン大統領顧問との会談（マナーマ）	10. 2 日サモア首脳会談（東京）	9.16 ロシアの中央軍管区で実施された大規模演習に中国を含むSCO加盟国軍が参加（～9.21）
11.27	日独防衛相電話会談	10.17 日ヨルダン首脳電話会談	9.16 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
11.30	日印防衛相会談（デリー）	10.21 日モルディブ首脳会談（東京）	9.16 ロシア戦略指揮・参謀部演習「ツェントル2019」（～9.21）
11.30	日印外務・防衛閣僚会合（「2+2」）（デリー）	10.21 安倍総理とミャンマー国家最高顧問の会談（東京）	9.17 イスラエル議会再総選挙
12. 2	NATO サイバー防衛演習「サイバー・コアリション2019」（～12.6）	10.21 日パレスチナ首脳会談（東京）	9.17 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
12. 3	日モンゴル防衛相会談（東京）	10.21 日ネパール首脳会談（東京）	9.20 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
12.14	第19回ドーハ・フォーラム（ドーハ）	10.21 日スロバキア首脳会談（東京）	9.21 中国とソロモン諸島が国交樹立（台湾とソロモン諸島断交（9.16）
12.14	日カタール防衛相会談（ドーハ）	10.21 日セルビア首脳会談（東京）	9.26 米軍機1機が台湾海峡を飛行
12.14	日マレーシア防衛相会談（ドーハ）	10.21 日フィンランド首脳会談（東京）	9.27 中国とキリバス共和国が国交樹立（台湾とキリバス共和国断交（9.20）
12.15	河野防衛大臣とヨルダン統合参謀本部議長との会談（アンマン）	10.21 日マイクロネシア首脳会談（東京）	10. 1 中国建国70周年軍事パレードを実施
12.18	日中防衛相会談（北京）	10.21 日パラオ首脳会談（東京）	10. 1 ロシア艦艇3隻が宗谷海峡を東進
		10.21 日モンゴル首脳会談（東京）	10. 2 北朝鮮、潜水艦発射弾道ミサイル1発発射（わが国排他的経済水域（EEZ）内に落下）
		10.21 日ルーマニア首脳会談（東京）	10. 7 ロシア艦艇3隻が対馬海峡を南西進
		10.21 日ウクライナ首脳会談（東京）	10. 9 トルコ、シリア北部で軍事作戦開始
		10.21 日コンゴ首脳会談（東京）	10.14 ロシア軍の東部軍管区は、サハリン州と沿海地方で最大8千人が参加する大規模演習を開始した旨発表
		10.21 日レソト王国首脳会談（東京）	10.15 ロシア戦略核部隊演習「グロム2019」（～10.17）
		10.21 日エスワティニ首脳会談（東京）	10.21 カナダ連邦下院総選挙
		10.21 日ニジェール首脳会談（東京）	10.22 ロシアのTu-95爆撃機2機が日本海から対馬海峡を通過して東シナ海へ飛行した後、再び対馬海峡を通過して日本海へ飛行
		10.21 日コートジボワール首脳会談（東京）	中国艦艇2隻が対馬海峡を北上
		10.22 即位礼正殿の儀	10.25 中国艦艇2隻が対馬海峡を北上
		10.23 日スロベニア首脳会談（東京）	10.27 米国、ISIL 最高指導者殺害を公表
		10.23 日シンガポール首脳会談（東京）	10.27 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海に向けて航行
		10.23 日パキスタン首脳会談（東京）	10.29 中国艦艇2隻が対馬海峡を南下
		10.23 日タイ首脳会談（東京）	
		10.23 日アフガニスタン首脳会談（東京）	
		10.23 日ナウル首脳会談（東京）	

年	防 衛	国 内	国 際
12.19	日米防衛相電話会談	10.23 日マーシャル首脳会談（東京）	10.29 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海へ飛行した後反転し、再び東シナ海へと飛行
12.20	日インドネシア防衛相会談（東京）	10.23 日ブラジル首脳会談（東京）	10.31 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
12.21	御蔵島（伊豆諸島）周辺における漁船の捜索にかかる災害派遣（～12.24）	10.23 日キルギス首脳会談（東京）	11. 7 国際海洋安全保障構成体（IMSC）司令部がバーレーンに設立
12.25	日サウジアラビア防衛相電話会談	10.23 日トルクメニスタン首脳会談（東京）	11.12 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
12.26	日豪防衛相電話会談	10.23 日カザフスタン首脳会談（東京）	11.17 中国産空母が初めて台湾海峡を通過
12.27	「中東地域における日本関係船舶の安全確保に関する政府の取組について」閣議決定	10.23 日独首脳会談（東京）	11.17 米韓、外交的努力と平和を促進する環境をつくるための善意の措置として、米韓連合空中訓練を延期する旨発表
12.28	日ジブチ防衛相会談（ジブチ）	10.23 日モンテネグロ首脳会談（東京）	11.20 米艦艇1隻が南沙諸島のミスチーフ礁の12海里以内を航行する「航行の自由作戦」を実施
12.29	日オマーン防衛相会談（マスカット）	10.23 日スロベニア首脳会談（東京）	11.21 米艦艇1隻が西沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施
		10.24 安倍総理大臣と韓国国務総理の会談（東京）	11.27 ロシアのTu-95爆撃機2機が日本海から対馬海峡を通過して東シナ海へ飛行した後、再び対馬海峡を通過して北海道沖まで飛行
		10.24 日アルメニア首脳会談（東京）	11.27 中国艦艇4隻が大隅海峡を東進し、太平洋に向けて航行
		10.24 日グアテマラ首脳会談（東京）	11.28 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射
		10.24 日アルバニア首脳会談（東京）	11.28 中国艦艇1隻が対馬海峡を北上し、一時的に日本海へ進出したが、29日に対馬海峡を南下し、東シナ海に向けて航行
		10.24 日ジョージア首脳会談（東京）	11.29 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海を飛行した後反転し、再び東シナ海を飛行
		10.24 日パナマ首脳会談（東京）	12. 4 アフガニスタン東部で、日本人医師が銃撃事件により死亡
		10.24 日ブルガリア首脳会談（東京）	12. 7 英艦艇1隻が台湾海峡を通過
		10.24 日チェコ首脳会談（東京）	12. 8 北朝鮮、12月7日に「西海衛星発射場」（東倉里）で「重大な実験」を行ったと発表
		10.25 広島高裁、岩国基地騒音訴訟（第1次～3次）判決	12.10 ベトナム、「国防白書2019」を公表
		11. 1 日チリ首脳電話会談	12.12 米国防省が射程500km以上の射程を持つ通常弾頭仕様の地上発射型弾道ミサイルのプロトタイプの実験を実施した旨を発表
		11. 3 ASEAN関連首脳会議（バンコク）（～11.5）	12.14 北朝鮮、12月13日に「西海衛星発射場」（東倉里）で「重大な実験」を行ったと発表
		11. 4 日タイ首脳会談（バンコク）	12.16 中国艦艇4隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海に向けて航行
		11. 4 第22回ASEAN+3（日中韓）首脳会議（バンコク）	12.16 ロシア艦艇3隻が対馬海峡を北上
		11. 4 日中（中国国務院総理）首脳会談（バンコク）	12.17 中国初の国産空母が「山東」と命名され、海南島・三亜において就役
		11. 4 日印首脳会談（バンコク）	12.20 米国防省が第6の軍種である宇宙軍を創設
		11. 4 日シンガポール首脳会談（バンコク）	12.24 露第5世代戦闘機Su-57、試験飛行中に墜落
		11. 4 第14回東アジア首脳会議（EAS）（バンコク）	12.26 空母「山東」が台湾海峡を通過
		11. 4 日フィリピン首脳会談（バンコク）	12.26 中国艦艇1隻が対馬海峡を北上し、一時的に日本海へ進出したが、27日に対馬海峡を南下し、東シナ海に向けて航行
		11. 4 第22回ASEAN首脳会議（バンコク）	12.27 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海を飛行した後反転し、再び東シナ海を飛行
		11. 4 第3回RCEP首脳会議（バンコク）	12.28 北朝鮮、朝鮮労働党中央委員会総会を開催（～12.31）
		11. 4 日インドネシア首脳会談（バンコク）	12.30 インドネシア外務省は、ナツナ諸島周辺のインドネシアのEEZ内で中国海警局所属の公船が漁船団を護衛する形で違法操業をしたことを確認したとし、抗議声明を発表
		11. 4 日ベトナム首脳会談（バンコク）	
		11. 4 第11回日本・メコン地域諸国首脳会議（バンコク）	
		11.10 祝賀御列の儀	
		11.12 「日・バオオ外交関係樹立25周年記念式典」出席（東京）	
		11.14 日ミクロネシア首脳会談（東京）	
		11.25 ローマ教皇フランシスコ台下の会談（東京）	
		11.29 日エルサルバドル首脳会談（東京）	
		12. 2 日EU首脳電話会談	
		12. 6 日ハンガリー首脳会談（東京）	
		12.12 日ジャマイカ首脳会談（東京）	
		12.19 日ウズベキスタン首脳会談（東京）	
		12.20 日イラン首脳会談（東京）	
		12.21 日英首脳電話会談	
		12.21 日米首脳電話会談	
		12.23 日中首脳会談（中国）	
		12.24 第8回日中韓サミット（成都）（～12.25）	
		12.24 日韓首脳会談（成都）	
2020 (令和2)	1. 7 日米防衛相電話会談	1. 7 日豪首脳電話会談	1. 3 米国防省が潜水艦発射型弾道ミサイル搭載の低出力核弾頭を配備している旨を発表
	1. 8 沖縄県うるま市・沖縄市における豚熱（CSF）にかかる災害派遣（～1.20）	1.11 日加首脳電話会談	2. 6 米国防省がアラビア半島のアルカイダ（AQAP）の指導者殺害を公表
	1. 9 日印防衛相電話会談	1.12 日サウジアラビア首脳会談（リヤド）	2. 9 中国のH-6爆撃機4機がバシー海峡方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して東シナ海へ飛行
	1. 9 日イラン防衛相電話会談	1.13 日アラブ首長国連邦首脳会談（アブダビ）	2.10 中国軍機による台湾海峡「中間線」越え飛行
	1.14 日米防衛相会談（ワシントンD.C.）	1.14 日オマーン首脳会談（マスカット）	2.11 フィリピン外務省、米国に対し訪問軍協定（VFA）破棄を通知
	1.15 豪州における国際緊急援助活動（豪州）（～2.8）	1.21 日ポーランド首脳会談（東京）	2.12 ロシア艦艇2隻が対馬海峡を南西進
	1.26 多国間共同訓練コブラ・ゴールド20への参加（～3.9）	1.23 東京高裁、横田基地騒音訴訟（第9次・12次）判決	2.12 米軍機1機が台湾海峡を飛行
	1.31 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための救援にかかる災害派遣（～3.16）	2.10 日エストニア首脳会談（東京）	2.15 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
	2. 2 沖縄県・沖縄市における豚熱（CSF）にかかる災害派遣（～2.4）	3.12 金沢地裁、小松基地騒音訴訟（第5次・6次）判決	2.21 イラン議会選挙
	2.13 「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る即応予備自衛官の災害等招集及び予備自衛官の災害招集」を閣議決定予備自衛官に対する災害招集命令（～3.16）	3.13 日仏首脳電話会談	2.22 南スーダンで、「再活性化された衝突解決合意」に基づく暫定政府が発足
	2.15 日ウクライナ防衛相会談（ミュンヘン）	3.13 日米首脳電話会談	2.27 ロシアのSu-34戦闘爆撃機2機によるオホーツク海のわが国防空識別圏内の飛行を初確認
	2.15 日加防衛相会談（ミュンヘン）	3.15 日英首脳電話会談	2.27 米韓、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、米韓連合訓練を延期すると発表
	2.15 日仏防衛相会談（ミュンヘン）	3.16 G7首脳テレビ会議	2.29 米国防省が「再活性化された衝突解決合意」に基づく暫定政府が発足
	2.15 日独防衛相会談（ミュンヘン）	3.24 日加首脳電話会談	3. 2 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射
	2.15 日野防衛大臣とボレルEU上級代表との会談（ミュンヘン）	3.25 日米首脳電話会談	3. 9 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射
	2.15 日ウクライナ防衛相会談（ミュンヘン）	3.26 G20首脳テレビ会議	3.10 米艦艇1隻が西沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施
	2.15 日加防衛相会談（ミュンヘン）	3.30 安倍内閣総理大臣と世界保健機関事務局長との電話会談	3.18 中国艦艇4隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海に向けて航行
	2.15 日仏防衛相会談（ミュンヘン）	4. 3 日スウェーデン首脳電話会談	3.21 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射
	2.15 日独防衛相会談（ミュンヘン）	4.10 日印首脳電話会談	3.23 中国のY-9早期警戒機による東シナ海のわが国防空識別圏の飛行を初確認
	2.15 日野防衛大臣とボレルEU上級代表との会談（ミュンヘン）	4.14 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関するASEAN+3（日中韓）特別首脳テレビ会議	3.24 中国艦艇1隻が対馬海峡を北上し、一時的に日本海へ進出したが、25日に対馬海峡を南下し、東シナ海に向けて航行
	2.15 日野防衛大臣とストルベンデルグ NATO事務総長との会談（ミュンヘン）	4.16 G7首脳テレビ会議	3.24 ロシアのTu-95爆撃機2機が日本海からオホーツク海を経て太平洋まで飛行するとともに、それに併せてSu-35戦闘機2機及び推定ロシア機2機が日本海を飛行
	3. 1 青森県下北郡沖における貨物船沈没に伴う乗員の捜索救助にかかる災害派遣（～3.3）	4.17 日トルコ首脳電話会談	3.25 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海から対馬海峡を通過して日本海を飛行した後反転し、再び東シナ海へと飛行
	3. 2 日 UAE 防衛相電話会談	4.21 日エチオピア首脳電話会談	3.25 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
	3.28 新型コロナウイルス感染症に対する水際対策強化にかかる災害派遣（～5.31）	4.23 日ヨルダン首脳電話会談	
	4.17 日仏防衛相電話会談	4.23 日インドネシア首脳電話会談	
	4.20 宮城県での新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～5.1）	5. 4 日ベトナム首脳電話会談	
	4.24 日米防衛相電話会談	5. 5 日イラン首脳電話会談	
	4.24 日独防衛相電話会談	5. 7 日露首脳電話会談	
	4.26 長崎県の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～5.10）	5. 8 日米首脳電話会談	
		5.12 日ルクセンブルク首脳電話会談	
		5.19 日ペルー首脳電話会談	
		5.26 日EU首脳テレビ会議	
		6.18 日スベイン首脳電話会談	
		7. 8 最高裁、普天間基地騒音訴訟（第3次・5次）決定	
		7. 9 日豪首脳テレビ会議	

年	防 衛	国 内	国 際
4.28	日英防衛相電話会談	7.16	ロシア艦艇18隻が宗谷海峡を東進
5.1	日加防衛相電話会談	8.4	ロシア艦艇2隻が対馬海峡を北東進
5.2	長崎県の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～5.14）	8.31	北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射
5.7	日豪防衛相電話会談	8.31	ロシア艦艇2隻が対馬海峡を南西進
5.8	日印防衛相電話会談	9.2	ロシアのIL-38哨戒機2機がオホーツク海から日本海を長距離を飛行
5.8	日印防衛相電話会談	9.2	空母「遼寧」を含む中国艦艇6隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を南下し、太平洋に向けて航行
5.8	兵庫県朝来市における山林火災にかかる災害派遣（～5.11）	9.2	4.10
5.12	日フィリピン防衛相電話会談	9.7	4.10
5.15	日米防衛相電話会談	9.7	4.15
5.18	宮城県加美町における行方不明者捜索にかかる災害派遣（～5.21）	9.8	4.15
5.19	日ニュージーランド防衛相テレビ会談	9.9	4.18
5.19	日シンガポール防衛相電話会談	9.9	4.18
5.19	日インドネシア防衛相電話会談	9.10	4.23
5.20	日伊防衛相電話会談	9.10	4.24
6.1	日モンゴル防衛相テレビ会談	9.10	4.28
6.9	日UAE防衛相テレビ会談	9.20	4.28
6.16	日バブアニューギニア防衛相電話会談	9.20	4.28
6.26	日・NATO国別パートナーシップ協力計画(IPCP)の改定	9.22	5.5
7.4	令和2年7月豪雨にかかる災害派遣（～8.7）	9.22	5.9
7.5	令和2年7月豪雨にかかる即応予備自衛官の災害招集及び予備自衛官の災害招集を閣議決定	9.25	5.13
7.5	即応予備自衛官に対する災害招集命令（～7.23）	9.26	5.17
7.8	日米豪防衛相テレビ会談	9.29	5.24
7.9	予備自衛官に対する災害招集命令（～7.23）	9.30	5.28
7.20	日マレーシア防衛相電話会談	10.5	5.29
7.21	河野防衛大臣とストルテンベルグ NATO事務総長との電話会談	10.6	6.4
8.6	河野防衛大臣とバジュフ・バキスタン陸軍参謀長とのテレビ会談	10.7	6.10
8.12	日トンガ防衛相電話会談	10.12	6.15
8.12	日インドネシア防衛相テレビ会談	10.20	6.16
8.18	沖縄県の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～8.31）	10.28	6.17
8.19	日フィジー防衛相テレビ会談	10.29	6.18
8.25	フィリピンへの警戒管制リーダーの移転契約が成立	11.12	6.20
8.27	日フィンランド防衛相テレビ会談	11.13	6.21
8.29	日米防衛相会談（グアム）	11.14	6.21
9.4	令和2年台風第10号にかかる災害派遣（～9.7）	11.14	6.22
9.8	日サウジアラビア防衛相電話会談	11.15	6.26
9.9	日印物品役務相互提供協定（ACSA）署名	11.17	6.28
9.17	岸防衛大臣就任	11.20	7.4
9.26	群馬県高崎市における豚熱（CSF）発生にかかる災害派遣（～10.1）	11.20	7.13
10.7	日米防衛相電話会談	11.20	7.14
10.12	日豪防衛相会談（東京）	11.21	7.14
10.19	日フィリピン防衛相テレビ会談	11.21	7.28
10.23	令和2年度日米共同統合演習（実動演習）（KeenSword21/02FTX）（～11.5）	12.2	8.5
11.2	日インドネシア防衛相テレビ会談	12.7	8.10
11.5	香川県三豊市、東かがわ市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～11.9）	12.9	8.14
11.10	日独防衛相テレビ会談	12.14	8.18
11.10	「シナイ半島国際平和協力業務実施計画」変更の閣議決定（～21.11.30）	12.16	8.19
11.10	海賊対処行動の継続の閣議決定（～21.11.19）		8.27
11.14	岸防衛大臣とミラー米国防長官代行との電話会談		8.28
11.16	日ベトナム防衛相テレビ会談		8.30
11.25	日加防衛相電話会談		9.14
11.25	福岡県宗像市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～11.27）		9.15
11.26	令和2年度在外邦人等保護措置訓練（国内）（～12.3）		9.18
11.26	兵庫県淡路市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～11.28）		9.19
11.28	令和2年度航空観閲式（入間）		9.23
12.2	香川県三豊市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～12.4）		9.25
12.7	日シンガポール防衛相テレビ会談		9.27
12.7	広島県三原市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～12.9）		10.2
12.8	北海道の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～12.21）		10.9
12.10	第7回拡大ASEAN国防相会議及び第6回日ASEAN防衛担当相会合（オンライン）		10.10
12.11	中東地域における日本関係船舶の安全確保に関する政府の取組に関する閣議決定の変更（～21.12.26）		10.14
12.11	岡山県美作市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～12.14）		10.23
12.14	日中防衛相テレビ会談		11.6
12.15	日独防衛相フォーラム「インド太平洋：地域における日本とドイツのエンゲージメント」（オンライン）		11.21
12.15	日ブラジル防衛相テレビ会談		11.24
12.15	日ブラジル防衛協力・交流に関する覚書署名		12.10
			12.19
			12.21

年	防 衛	国 内	国 際
	12.15 大阪府の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～12.28） 12.17 関越自動車道における大雪にかかる災害派遣（～12.18） 12.18 「新たなミサイル防衛システムの整備等及びスタンド・オフ防衛能力の強化について」閣議決定 12.22 日印防衛相電話会談 12.24 千葉県いすみ市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～12.31） 12.29 三重県伊賀市における豚熱（CSF）発生にかかる災害派遣（～21.1.1）		12.22 中国のH-6爆撃機4機及びTu-95ロシアの爆撃機2機が日本海から東シナ海、さらには太平洋にかけての長距離にわたる共同飛行 12.22 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を西進 12.22 米艦艇1隻が南沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施 12.24 米艦艇1隻がコンダオ諸島付近で「航行の自由作戦」を実施 12.27 ロシア艦艇3隻が対馬海峡を北東進 12.31 米艦艇2隻が台湾海峡を通過
2021 (令和3)	1. 5 秋田県において発生した大雪への対応にかかる災害派遣（～1.10） 1.10 北陸自動車道などにおける大雪にかかる災害派遣（～1.12） 1.10 新潟県において発生した大雪への対応にかかる災害派遣（～1.12） 1.11 千葉県いすみ市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～1.19） 1.14 日英防衛相テレビ会談 1.15 日仏防衛相テレビ会談 1.24 日米防衛相電話会談 1.31 沖縄県宮古島の新型コロナウイルス市中感染拡大防止に関する災害派遣（～2.13） 2. 2 茨城県城里町における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～2.7） 2. 3 日英外務・防衛閣僚会合（「2+2」）（オンライン） 2. 4 岸大臣とハーリド・サウジアラビア国防副大臣との電話会談 2. 6 千葉県旭市、多古町、匠塚市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣（～2.14） 2.15 日イラン防衛相テレビ会談 2.22 栃木県足利市における山林火災にかかる災害派遣（～3.3） 2.25 群馬県桐生市における山林火災にかかる災害派遣（～2.28） 3. 3 日・太平洋島嶼国防大臣会合（JPIDD）準備会合 3.10 日 UAE 防衛相テレビ会談 3.13 第89回安全保障・防衛に関するオタワ会議（オンライン） 3.14 防衛省サイバーコンテスト開催 3.16 日米安全保障協議委員会（「2+2」）（東京） 3.16 日米防衛相会談（東京） 3.17 日ウクライナ防衛相テレビ会談 3.23 「日独情報保護協定」署名・発効 3.25 日英防衛相電話会談 3.28 日インドネシア防衛相会談（東京） 3.30 日インドネシア外務・防衛閣僚会合（「2+2」）（東京） 3.30 日インドネシア防衛装備品・技術移転協定署名・発効 4. 2 群馬県前橋市における豚熱（CSF）にかかる災害派遣（～4.8） 4.13 日独外務・防衛閣僚会合（「2+2」） 4.13 NATO CCDCOE サイバー防衛演習「ロック・シールズ2021」（～4.16） 4.14 三重県津市における豚熱（CSF）発生にかかる災害派遣（～4.17） 4.15 日マレーシア防衛相テレビ会談 4.17 栃木県那須塩原市における豚熱（CSF）発生にかかる災害派遣（～4.20） 4.19 日ニュージーランド防衛相テレビ会談 4.28 日加防衛相テレビ会談 5.19 日豪防衛相電話会談 5.20 日ブルネイ防衛相テレビ会談 5.21 「海賊対処行動に係る多国籍部隊への司令部要員の派遣」の閣議決定（～11.19） 5.25 日タイ防衛相テレビ会談 5.28 愛媛県今治市来島海峡における行方不明者捜索にかかる災害派遣（～6.1） 6. 2 日フィリピン防衛相テレビ会談 6. 3 日ベトナム防衛相テレビ会談 6. 9 日豪外務・防衛閣僚会合（「2+2」）（オンライン） 6.16 第8回拡大ASEAN 国防相会議（オンライン） 6.17 欧州議会「安全保障・防衛小委員会」岸防衛大臣スピーチ（オンライン） 6.22 日独防衛相テレビ会談 6.23 日ラオス防衛相テレビ会談 6.25 日カンボジア防衛相テレビ会談 7. 3 静岡県熱海市における令和3年7月1日からの大雨にかかる災害派遣（～7.31） 7. 6 岸防衛大臣とラジャパクサ・スリランカ大統領（国防省を所管）とのテレビ会談 7. 9 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会支援（～9.6） 7.11 日印物品役務相互提供協定（ACSA）発効 7.20 日英防衛相会談（東京） 7.30 日米防衛相電話会談 8.10 青森県における大雨被害にかかる災害派遣（～8.17）	1.27 最高裁、横田基地騒音訴訟（第9次・12次）決定 1.28 日米首脳電話会談 2. 3 日加首脳電話会談 2.16 日英首脳電話会談 2.19 G7首脳テレビ会議 2.25 日豪首脳電話会談 3. 9 日印首脳電話会談 3.12 日米豪印首脳テレビ会議 3.16 スウェーデン首脳電話会談 3.19 日伊首脳電話会談 3.22 日ベトナム首脳電話会談 3.23 日ポーランド首脳電話会談 4. 7 日ラオス首脳電話会談 4. 9 日タイ首脳電話会談 4.13 最高裁、岩国基地騒音訴訟（第1次～3次）決定 4.14 日ウクライナ首脳電話会談 4.16 日米首脳会談（ワシントンD.C.） 4.26 日印首脳電話会談 5.11 日ベトナム首脳電話会談 5.12 日カザフスタン首脳電話会談 5.12 日ウズベキスタン首脳電話会談 5.13 日トルクメニスタン首脳電話会談 5.17 日ベトナム首脳電話会談 5.19 日フィリピン首脳電話会談 5.25 日シンガポール首脳電話会談 5.27 日EU定期首脳協議 5.28 日英首脳電話会談 6.11 G7 コーンウォール・サミット 6.11 日英首脳会談（コーンウォール） 6.12 日独首脳会談（コーンウォール） 6.12 日仏首脳会談（コーンウォール） 6.13 日豪首脳会談（コーンウォール） 6.13 日加首脳会談（コーンウォール） 6.29 日ツバル首脳テレビ会談 6.29 日フィジー首脳テレビ会談 6.29 日キリバス首脳テレビ会談 6.29 日バブアニューギニア首脳テレビ会談 6.29 日バヌアツ首脳テレビ会談 6.29 日パラオ首脳テレビ会談 6.30 日クック首脳テレビ会談 6.30 日ミクロネシア首脳テレビ会談 6.30 日ニウエ首脳テレビ会談 6.30 日トンガ首脳テレビ会談 7. 1 日ソロモン首脳テレビ会談 7. 1 日ナウル首脳テレビ会談 7. 2 第9回太平洋・島サミット（オンライン） 7.22 日モンゴル首脳会談（東京） 7.24 日コンボ首脳会談（東京） 7.24 日モンテネグロ首脳会談（東京） 7.24 日ポーランド首脳会談（東京） 7.24 日スイス首脳会談（東京） 7.24 日アルメニア首脳会談（東京） 7. 24 日仏首脳会談（東京） 8. 4 日エストニア首脳会談（東京） 8.10 日米首脳電話会談 8.24 アフガニスタン情勢に関するG7首脳テレビ会談 9.15 日ベトナム首脳電話会談 9.15 日豪首脳テレビ会談 9.23 日印首脳会談（ワシントンD.C.） 9.24 日豪首脳会談（ワシントンD.C.） 9.24 第2回日米豪印首脳会合（ワシントンD.C.） 10. 5 日米首脳電話会談 10. 5 日豪首脳テレビ会談 10. 7 日露首脳電話会談 10. 8 日中首脳電話会談 10. 8 日印首脳電話会談 10.12 アフガニスタン情勢に関するG20首脳テレビ会議 10.13 日英首脳電話会談 10.15 日韓首脳電話会談 10.27 第24回日ASEAN 首脳会議（オンライン） 10.27 第24回日ASEAN+3（日中韓）首脳会議（オンライン） 10.27 第16回東アジア首脳会議（EAS）（オンライン） 10.30 岸田内閣総理大臣のG20ローマサミット出席（オンライン） 11. 2 岸田内閣総理大臣のCOP26出席（グラスゴー） 11. 2 日ベトナム首脳会談（グラスゴー）	1. 5 北朝鮮、朝鮮労働党第8回大会を開催（～1.12） 1.14 北朝鮮、軍事パレードを実施 1.20 バイデン政権発足 1.24 中国及びインドが、実効支配線（LAC）における両国軍の対峙の解消を進めることで合意 韓国、「2020国防白書」発表 2. 2 バイデン米大統領がイエメンで行われている攻撃的な作戦の支援の全面的な停止を表明 2. 4 米艦艇2隻が台湾海峡を通過 2. 5 米艦艇1隻が西沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施 2. 9 2個米空母打撃群が南シナ海で共同演習を実施 2.17 米艦艇1隻が南沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施 2.21 中国及びインドが、バンコン湖周辺における両国軍の前線部隊の離脱が完了したことを肯定的に評価する旨公表 2.24 米艦艇1隻が台湾海峡を通過 3. 3 米国の国家安全保障戦略暫定指針を発表 3.10 米艦艇1隻が台湾海峡を通過 3.10 リビア暫定統一国民政府を代表議会が承認 3.11 ロシアのA-50早期警戒管制機1機が、能登半島沖から北海道礼文島沖まで飛行し、これとは別に、推定ロシア機2機が隠岐の島北方から日本海を北上し、オホーツク海を経て太平洋まで、これにあわせて別の推定ロシア機2機が隠岐の島北方から日本海まで、別の推定ロシア機2機が北海道奥尻島沖からオホーツク海まで、さらに別の推定ロシア機2機が北海道宗谷岬の北から太平洋まで飛行 3.18 中国艦艇3隻が対馬海峡を北上し、日本海へ向けて航行 3.25 中国艦艇3隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行 3.25 北朝鮮、弾道ミサイル2発発射 3.29 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋に至り、バシー海峡方面へ飛行した後反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過 これとは別に、中国のY-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋に至った後反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過 3.29 ロシアのIL-38哨戒機2機が、日本海の隠岐の島沖から男鹿半島沖まで飛行 4. 3 空母「遼寧」を含む中国艦艇6隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、太平洋に向けて航行 4. 4 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、一時的に太平洋に進出したが、同日、沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行 4. 4 中国のY-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過 4. 7 米艦艇1隻が台湾海峡を通過 4. 9 1個米空母打撃群と1個米水陸両用即応群が南シナ海で統合演習を実施 4.14 米国のアフガニスタンから駐留米軍を9.11までに撤収させると発表 4. 6 JCPOAをめぐる米中・イラン間の間接協議開始 4.26 空母「遼寧」を含む中国艦艇6隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行 4.27 空母「遼寧」からZ-18早期警戒ヘリコプター1機が発艦し、大正島領空の北東約50kmから約100kmの空域を飛行したことを確認 4.30 ロシア艦艇2隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行 4.30 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、一時的に太平洋に進出したが、5月1日に台湾と与那国島の間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行 4.30 中国のY-9情報収集機1機及びY-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋に至り、バシー海峡方面へ飛行したのち反転し、再び沖縄本島と宮古島の間を通過 5. 5 ロシア艦艇4隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行 5.15 ロシア艦艇4隻が宗谷海峡を東進 5.16 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を東進 5.16 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島間の海域を南下し、太平洋に向けて航行 5.18 米艦艇1隻が台湾海峡を通過 5.20 米艦艇1隻が西沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施 5.21 パレスチナ・ガザ地区における停戦が発効 5.31 中国艦艇3隻が大隅海峡を東進し、太平洋に向けて航行 6.14 NATO首脳会議にて2030年に向け同盟の機能強化を検討する「NATO2030」を承認。 6.15 北朝鮮、朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会を開催（～6.18） 6.16 ロシア艦艇2隻が対馬海峡を北上し、日本海へ向けて航行 6.18 ロシア艦艇4隻が宗谷海峡を東進 6.18 米艦艇1隻が台湾海峡を通過 6.22 ロシアのSu-25攻撃機1機が日本海のが国防空識別圏内を飛行していることを初確認 7. 4 ロシア艦艇7隻が沖縄本島と宮古島間の海域を北上した後、対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行 7. 9 フランス、サヘル地域における対テロ作戦改編を発表 7. 9 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を西進 7.12 米艦艇1隻が西沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施 7.28 米艦艇1隻が台湾海峡を通過 7.29 オマーン湾における船舶への攻撃（～7.30） 7.30 フィリピン政府、米国に対しVFA破壊通告の撤回決定を発表 7.31 中国及びインドが、ゴグラ地区における両国軍の対峙解消、及び残りの地域についても対峙解消に向けた協議を進めることに合意 8.14 中国艦艇1隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行 8.15 タリバーン、アフガニスタンの首都カブールを制圧

年	防 衛	国 内	国 際
8.12	沖縄県の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣（～9.5）	11. 2 岸田内閣総理大臣とグテーレス国連事務総長との会談	8.22 中国艦艇3隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行
8.13	令和3年8月の大雨にかかる災害派遣（～8.19）	11. 2 日英首脳会談（グラスゴウ）	8.24 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島の間の海域を南下し、太平洋に向けて航行
8.23	在アフガニスタン・イスラム共和国邦人等輸送（～8.31）	11. 2 日豪首脳会談（グラスゴウ）	8.24 中国艦艇4隻が宗谷海峡を東進
9. 2	日・太平洋島嶼国防大臣会合（オンライン）	11.12 APEC首脳会議（オンライン）	8.24 中国のTB-001（推定）偵察／攻撃型無人機1機が、東シナ海のわが国防空識別圏内を飛行していることを初確認
9.11	日ベトナム防衛相会談（ハノイ）	11.15 日仏首脳電話会談	8.25 中国のBZK-005無人機1機、Y-9情報収集機1機、Y-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過
9.11	日ベトナム防衛装備品・技術移転協定署名・発効	11.17 フィリピン首脳電話会談	8.26 中国艦艇2隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
10. 3	和歌山県和歌山市における水道橋崩落に伴う給水支援にかかる災害派遣（～10.9）	11.18 インドネシア首脳電話会談	8.26 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
10.20	鳥取県における行方不明者捜索にかかる災害派遣（～10.22）	11.22 日タイ首脳電話会談	8.26 中国のTB-001（推定）偵察／攻撃型無人機1機、Y-9情報収集機1機、Y-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過
11. 9	日UAE防衛相テレビ会談	11.22 日シンガポール首脳電話会談	8.26 アフガニスタンのカブール国際空港付近における自爆テロ
11.16	「海賊対処行動の継続」の閣議決定（～2022.11.19）	11.24 日ベトナム首脳会談	8.27 米艦艇2隻が台湾海峡を通過
11.19	令和3年度自衛隊統合演習（実動演習）（～11.30）	11.25 第13回ASEM首脳会談（オンライン）	8.31 米国、駐アフガニスタン米軍の撤収完了を発表
11.23	日ベトナム防衛相会談（東京）	12. 1 日カンボジア首脳テレビ会談	8.31 中国艦艇1隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行
11.23	日越防衛当局間の衛生分野での協力に関する覚書への署名	12. 1 日トルコ首脳電話会談	9. 3 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を東進
11.23	日ベトナム防衛当局間のサイバーセキュリティ分野での協力に関する覚書への署名	12. 2 日マレーシア首脳電話会談	9. 3 中国艦艇2隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を南下し、太平洋に進出、5日に中国艦艇1隻と合流し、台湾と与那国島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
11.27	令和3年度観閲式（朝霞）	12. 2 日マレーシア首脳電話会談	9. 4 英空母打撃群、わが国に寄港
12. 3	日米防衛相電話会談	12. 9 岸田内閣総理大臣の米主催「民主主義のためのサミット」出席（オンライン）	9. 8 アフガニスタンにおいて、タリバーンが暫定内閣を発表
12. 9	日加防衛相テレビ会談	12.14 日独首脳電話会談	9. 8 米艦艇1隻が南沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施
12.12	宮城県大河原町における豚熱（CSF）発生にかかる災害派遣（～12.14）		9.10 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を西進
12.24	「中東地域における日本関係船舶の安全確保に関する政府の取組に関する閣議決定の変更」の閣議決定（～22.11.19）		9.10 中国のものど推定する潜水航行する潜水艦が奄美大島の東の海域（接続水域外）を北西進し、12日に横当島の西南西の海域（接続水域外）を西進
12.27	日中防衛相テレビ会談		9.11 中国艦艇4隻が大隅海峡を西進
12.28	日ブルネイ防衛相テレビ会談		9.12 ロシアのAn-261機が、北海道知床岬のわが国領海上空を領空侵犯
			9.14 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
			9.15 豪米英政府、3か国の安全保障協力枠組み「AUKUS」設立
			9.15 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射
			9.16 EU、初の「インド太平洋戦略」を発表
			9.17 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
			9.18 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
			9.19 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を東進
			9.20 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を西進
			9.21 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を西進
			9.23 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を東進
			9.24 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
			9.28 北朝鮮、最高人民会議第14回第5回会議を開催（～9.29）
			9.28 北朝鮮、弾道ミサイルの可能性のあるものを1発発射
			9.29 ロシア艦艇1隻が宗谷海峡を西進
			10.10 リビアにおいて、国連停戦監視員が活動開始
			10.11 北朝鮮、「国防発展展覧会『自衛2021』」と題する展覧会を開催（～10.22）
			10.11 中国艦艇6隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行
			10.14 米艦艇1隻と加艦艇1隻が台湾海峡を通過
			10.18 中国艦艇5隻及びロシア艦艇5隻が津軽海峡を東進し、太平洋へ向けて航行
			10.18 中国艦艇5隻及びロシア艦艇5隻が青森県尻屋崎の東南東約40kmの海域において南東進
			10.19 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射
			10.20 中国艦艇5隻及びロシア艦艇5隻が千葉県犬吠埼の東約130kmを南進
			10.21 中国艦艇5隻及びロシア艦艇5隻が伊豆諸島の須美寿島と鳥島との間の海域を西進、その後艦載ヘリを発着艦
			10.22 中国艦艇5隻及びロシア艦艇5隻が大隅海峡を西進し、東シナ海へ向けて航行、23日に艦載ヘリを発着艦
			10.23 ロシア艦艇5隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行、24日に艦載ヘリを発着艦
			10.31 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を南下し、太平洋に向けて航行
			10.31 中国のY-9情報収集機1機、Y-9哨戒機2機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過
			11. 1 中国のY-9哨戒機2機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過
			11. 2 エチオピア連邦政府とティグライ人民解放戦線の対立により、エチオピア全土に緊急事態宣言発令
			11. 3 EUモザンビーク訓練ミッションが活動開始
			11. 5 独フリゲート艦「バイエルン」わが国に寄港
			11.10 米・イスラエル・UAE・バーレーン合同演習（～11.14）
			11.12 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
			11.13 中国艦艇2隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行
			11.16 中国艦艇1隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行
			11.17 中国艦艇1隻が屋久島及び口永良部島周辺の領海内を航行
			11.18 ロシア艦艇1隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行
			11.18 中国艦艇2隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行
			11.19 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上し、東シナ海へ向けて航行
			11.19 中国艦艇1隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行
			11.19 中国のH-6爆撃機2機及びロシアのTu-95爆撃機2機が、日本海から東シナ海、さらには太平洋にかけての長距離にわたる共同飛行
			11.23 米艦艇1隻が台湾海峡を通過
			11.23 ロシア艦艇5隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北上した後、27日に対馬海峡を北東進
			11.24 中国のY-9情報収集機1機、Y-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過

年	防 衛	国 内	国 際
			<p>11.25 中国のY-9情報収集機1機、Y-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過</p> <p>11.28 ロシア艦艇2隻が宗谷海峡を東進</p> <p>11.29 米国が「世界的な戦力態勢の見直し」(GPR) を発表</p> <p>12. 1 北朝鮮、朝鮮労働党中央委員会第8期第5回政治局会議を開催</p> <p>12. 9 米国がイラク駐留米軍の戦闘任務終了を発表</p> <p>12.14 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋に向けて航行</p> <p>12.14 ロシアのIL-20情報収集機1機が日本海から飛来し、オホーツク海を経由して太平洋に進出、その後、太平洋上で反転し、オホーツク海を経由して日本海へ飛行</p> <p>12.15 ロシア艦艇1隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行</p> <p>12.15 空母「遼寧」を含む中国艦艇4隻が男女群島(長崎県)の西約350kmの海域を南東進、16日沖縄本島と宮古島との間の海域を南下し、太平洋へ向けて航行、東シナ海及び太平洋において艦載戦闘機及び艦載ヘリを発着艦</p> <p>12.15 ロシアのIL-20情報収集機1機が日本海から飛来し、オホーツク海を経由して太平洋に進出し、その後、太平洋上で反転し、オホーツク海を経由して日本海へ飛行。また別の推定ロシア機8機が日本海を飛行</p> <p>12.19 空母「遼寧」を含む中国艦艇6隻が北大東島(沖縄県)の東約300kmの海域を航行、艦載戦闘機及び艦載ヘリを発着艦</p> <p>12.20 空母「遼寧」を含む中国艦艇6隻が沖大東島(沖縄県)の南東約315kmの海域を航行、艦載戦闘機及び艦載ヘリを発着艦</p> <p>12.25 空母「遼寧」を含む中国艦艇5隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行</p> <p>12.27 北朝鮮、朝鮮労働党中央委員会第8期第4回総会を開催(～12.31)</p> <p>12.29 ロシア艦艇3隻が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行</p>
2022 (令和4)	<p>1. 4 愛媛県西条市における鳥インフルエンザ発生にかかる災害派遣(～1.6)</p> <p>1. 6 日豪円滑化協定署名</p> <p>1. 7 日米安全保障協議委員会(「2+2」)(オンライン)</p> <p>1.11 沖縄県の新型コロナウイルス市中感染拡大防止にかかる災害派遣(～1.17)</p> <p>1.20 日仏外務・防衛関係会合(「2+2」)(オンライン)</p> <p>1.20 トング王国における国際緊急援助活動(～2.17)</p> <p>1.27 令和3年度日米共同統合演習(指揮所演習)(～2.3)</p> <p>2.17 日豪防衛相電話会談</p> <p>2.10 日米韓防衛相電話会談</p> <p>2.21 日ポーランド防衛相テレビ会談</p> <p>2.21 日ポーランド防衛協力・交流党書への署名</p> <p>2.27 熊本県阿蘇郡高森町における山林火災にかかる災害派遣(～2.28)</p> <p>3.16 日ウクライナ防衛相テレビ会談</p> <p>3.16 大分県竹田市における山林火災にかかる災害派遣(～3.18)</p> <p>3.17 福島県沖を震源とする震度6強の地震発生に伴う給水支援にかかる災害派遣(～3. 24)</p> <p>3.24 日米防衛相電話会談</p>	<p>1. 6 日豪首脳テレビ会談</p> <p>1.21 日米首脳テレビ会談</p> <p>1.31 日ヨルダン首脳電話会談</p> <p>2. 9 日加首脳電話会談</p> <p>2. 9 日イラン首脳電話会談</p> <p>2.11 岸田総理大臣によるワンオーションサミットへの出席(ビデオメッセージ)</p> <p>2.15 日ウクライナ首脳電話会談</p> <p>2.16 日英首脳電話会談</p> <p>2.17 日露首脳電話会談</p> <p>2.22 日独首脳電話会談</p> <p>2.24 G7首脳テレビ会議</p> <p>2.28 日ウクライナ首脳電話会談</p> <p>3. 1 日ラオス首脳電話会談</p> <p>3. 1 日仏首脳電話会談</p> <p>3. 2 日ポーランド首脳電話会談</p> <p>3. 3 日米豪印首脳テレビ会議</p> <p>3. 4 日ウクライナ首脳電話会談</p> <p>3. 8 日インドネシア首脳電話会談</p> <p>3.17 日ケニア首脳電話会談</p> <p>3.19 日印首脳会談(デリー)</p> <p>3.20 日カンボジア首脳会談(プノンペン)</p> <p>3.24 岸田内閣総理大臣のG7首脳会合出席(ブリュッセル)</p> <p>3.24 日英首脳会談(ブリュッセル)</p> <p>3.24 日ポーランド首脳会談(ブリュッセル)</p>	<p>1. 5 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>1. 6 CSTO、カザフスタンへの合同平和維持部隊の派遣を決定</p> <p>1.11 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>1.14 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射</p> <p>1.17 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射</p> <p>1.19 北朝鮮、朝鮮労働党中央委員会第8期第6回政治局会議を開催</p> <p>1.19 CSTO、カザフスタンからの合同平和維持部隊の撤退完了を発表</p> <p>1.20 米艦艇1隻が西沙諸島付近で「航行の自由作戦」を実施</p> <p>1.27 北朝鮮、弾道ミサイルを2発発射</p> <p>1.30 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>2. 2 ロシアのIL-38哨戒機2機が日本海を長距離飛行</p> <p>2. 4 北京オリンピック(～2.20)</p> <p>2. 4 ロシアのIL-38哨戒機2機が日本海を長距離飛行</p> <p>2.11 米国が「インド太平洋戦略」を発表</p> <p>2.14 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋に向けて航行</p> <p>2.15 2月1日以降、ロシア艦艇24隻が日本海及びオホーツク海南部で活動</p> <p>2.15 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過</p> <p>2.16 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行</p> <p>2.16 ロシア艦艇9隻が宗谷海峡を西進</p> <p>2.16 中国のY-9情報収集機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過</p> <p>2.26 米艦艇1隻が台湾海峡を通過</p> <p>2.27 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>2.27 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋に向けて航行</p> <p>2.28 中国のY-9哨戒機1機が東シナ海方面から飛来し、沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋に至り、太平洋上で旋回後、反転し、再び沖縄本島と宮古島との間を通過</p> <p>3. 2 中国艦艇1隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行</p> <p>3. 2 ロシアのヘリコプター1機が北海道根室半島沖のわが国領海上空を領空侵犯</p> <p>3. 4 北京パラリンピック(～3.13)</p> <p>3. 4 中国艦艇3隻が沖縄本島と宮古島との間の海域を北進し、東シナ海へ向けて航行</p> <p>3. 5 第13回全国人民代表大会(全人代)第5回会議(～3.11)</p> <p>3. 5 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>3.10 ロシア艦艇10隻が津軽海峡を西進し、日本海へ向けて航行</p> <p>3.11 中国及びインドが、実効支配線(LAC)における、両国に残された問題の早期解決に向け対話を継続することに合意</p> <p>3.14 ロシア艦艇6隻が宗谷海峡を西進</p> <p>3.14 ロシア艦艇1隻が津軽海峡を西進し、日本海へ向けて航行</p> <p>3.15 ロシア艦艇2隻が津軽海峡を西進し、日本海へ向けて航行</p> <p>3.16 中国のBZK-007偵察/攻撃型無人機1機が、東シナ海のわが国防空識別圏内を飛行していることを初確認</p> <p>3.16 ロシア艦艇2隻が津軽海峡を西進し、日本海へ向けて航行</p> <p>3.16 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>3.20 ロシア艦艇1隻が対馬海峡を南下後、対馬の南西約70kmの海域において反転し、同海峡を北上して日本海へ向けて航行</p> <p>3.24 北朝鮮、弾道ミサイルを1発発射</p> <p>3.24 ロシア艦艇1隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行</p> <p>3.28 中国艦艇2隻が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行</p> <p>3.29 ロシア艦艇1隻が対馬海峡を南下し、東シナ海へ向けて航行</p>